

2019 年度 キャンパスライフアンケート 調査報告

2020 年 6 月

京都精華大学 教学グループ

2019 年度 キャンパスライフアンケート調査概要

1. 調査目的

在籍学生の基礎データを収集して、学生の学びと成長の実態を把握するとともに、学生からの意見を聴取して、本学の教育や学生支援の質向上を図る。

2. 調査対象

2019 年度 3 月末に本学に在籍する（4 年生を除く）全ての学部生

3. 調査期間

2020/4/1（水）～2020/4/26（日）※回答延長期間 2020/5/11（月）～5/22（金）

4. 調査方法

教学システム（セイカ・ポータル）の WEB アンケートフォームより実施

5. 回答者の構成比率

学部	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者構成比率
芸術	333	221	66.4%	15.0%	16.7%
デザイン	648	376	58.0%	29.2%	28.3%
マンガ	802	479	59.7%	36.2%	36.1%
ポピュラーカルチャー	171	101	59.1%	7.7%	7.6%
人文	263	150	57.0%	11.9%	11.3%
全体	2217	1327	59.9%	100.0%	100.0%

学年別回答率	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者構成比率
1年	885	595	67.2%	39.9%	44.8%
2年	676	404	59.8%	30.5%	30.4%
3年	656	328	50.0%	29.6%	24.7%

国内学生/留学生回答率	学生数	回答者数	回答率	構成比率	回答者構成比率
国内学生	1719	1022	59.5%	77.5%	77.0%
留学生	498	305	61.2%	22.5%	23.0%

経年変化	2019 年度	2018 年度	2017 年度
対象者数	2217	1961	2977
回答者数	1327	527	393
回答率	59.9%	26.9%	13.2%

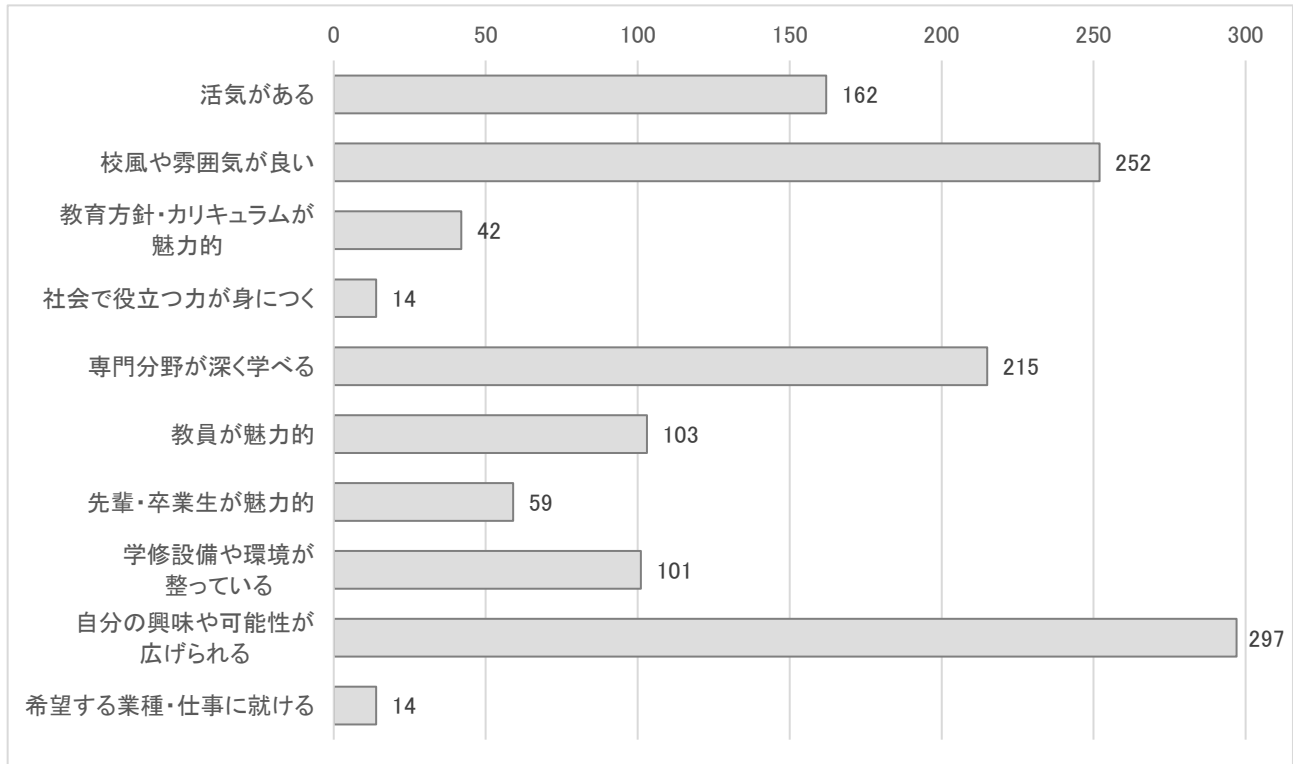
※2017 年度は、1～4 年生を対象に実施

※2018 年度からは、1～3 年生を対象に実施。4 年生は卒業時アンケートを実施

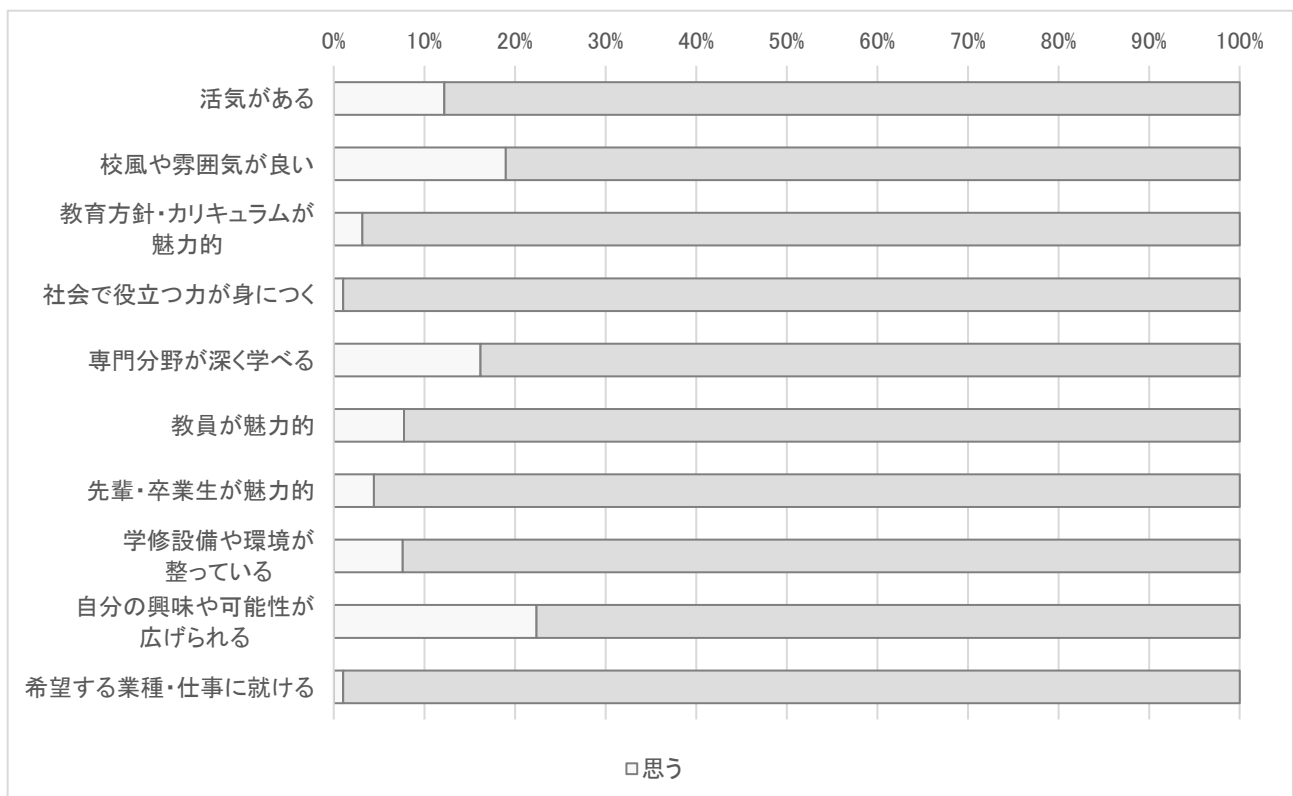
2019 年度 キャンパスライフアンケート 集計結果

質問 1 京都精華大学にどのようなイメージを持っていますか

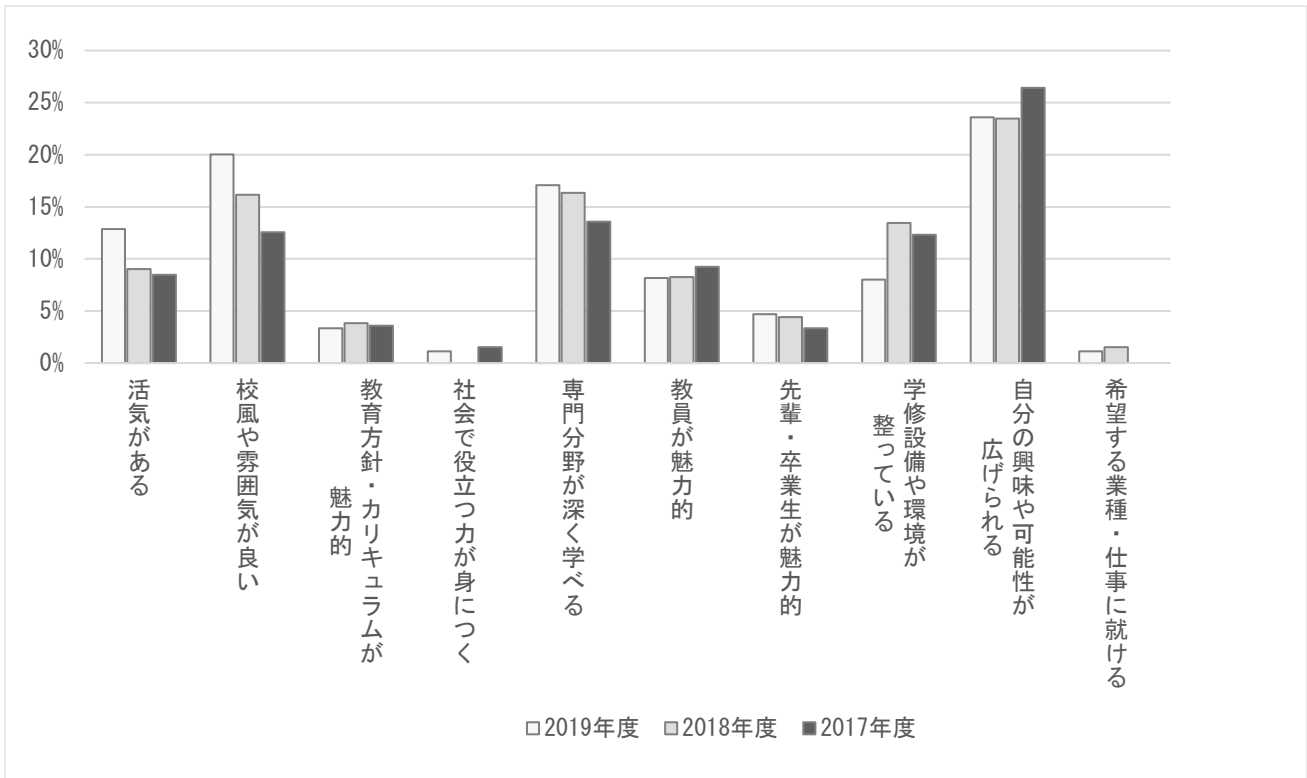
「自分の趣味や可能性が上げられる」が最も多く、次いで「校風や雰囲気が良い」「専門分野が深く学べる」の順。



以下は、項目別回答比



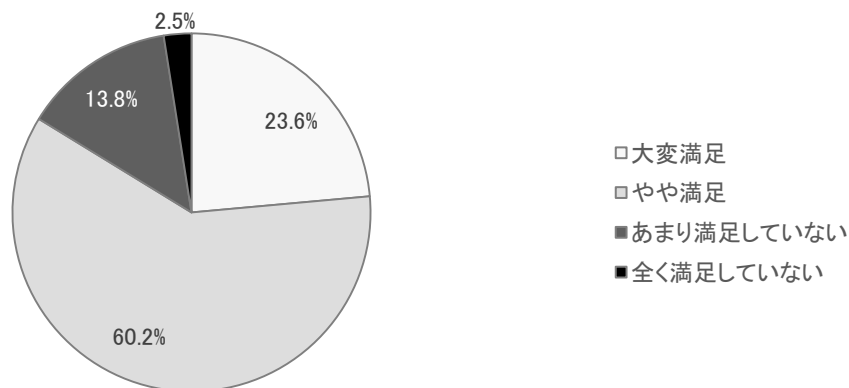
経年変化



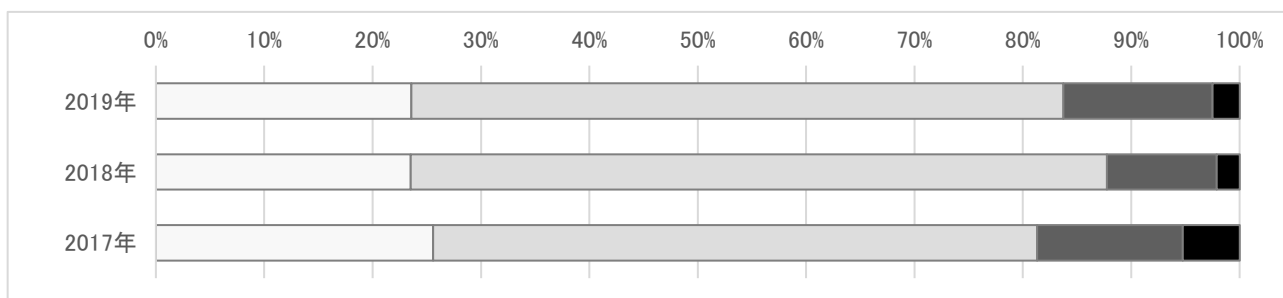
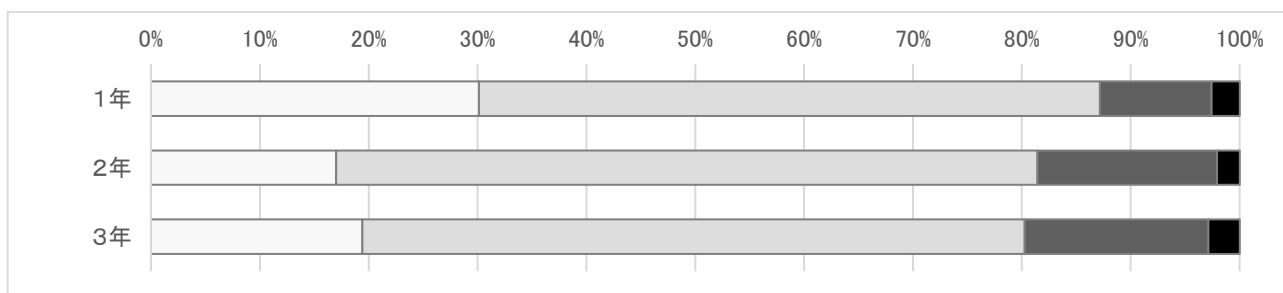
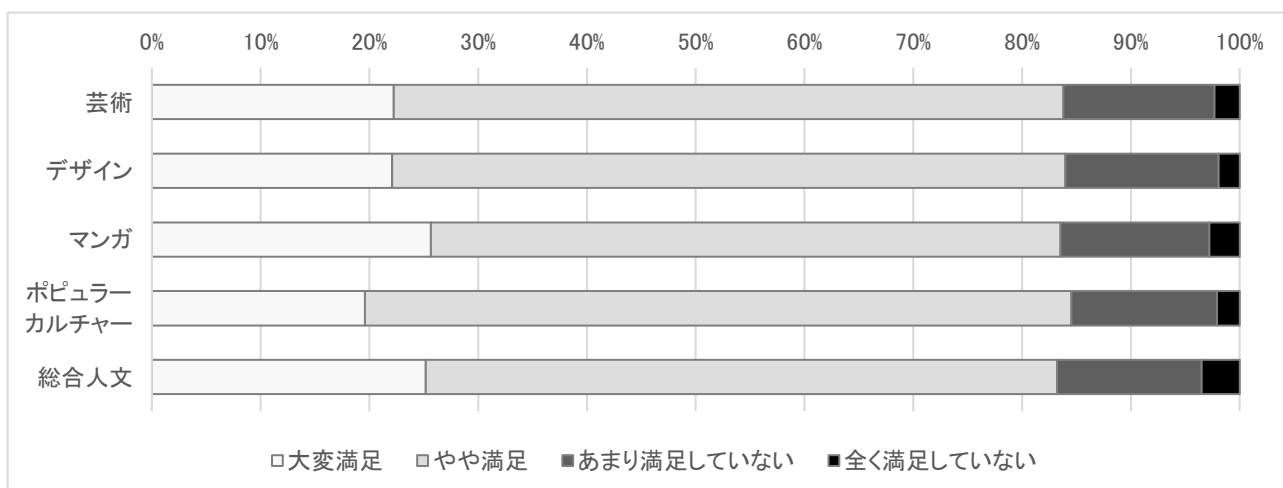
質問2 京都精華大学の学生であることにどのくらい満足していますか

83.8%が京都精華大学の学生であることに「満足」と回答。

学部別では、満足度に大きな開きはない。学年別に見ると、学年が進むにつれて満足度が減少している。



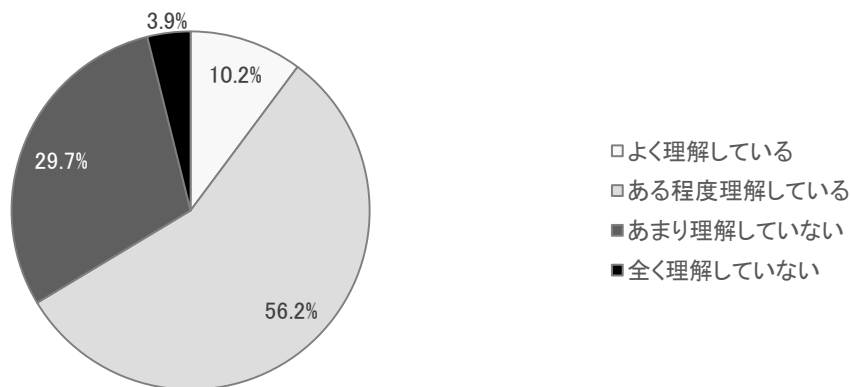
以下は、学部・学年別回答、経年変化



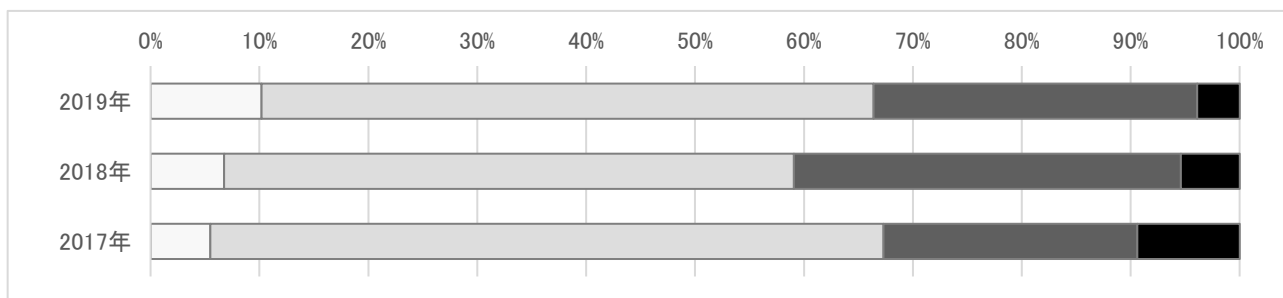
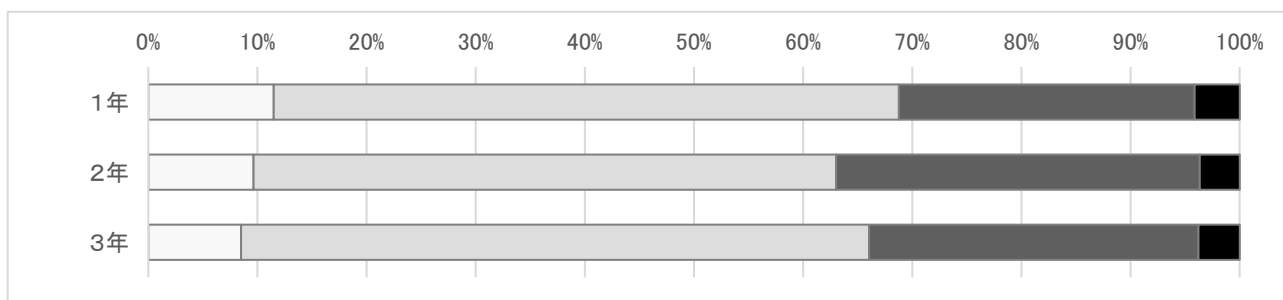
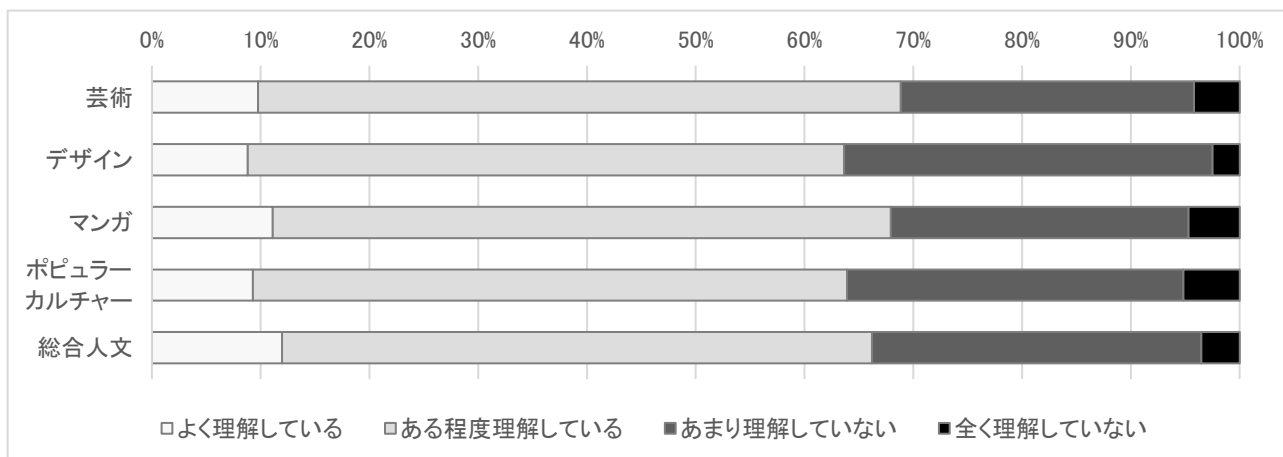
質問3 京都精華大学の建学理念や歴史についてどのくらい理解していますか

66.4%が「理解している」と回答。

学年別に見ると、1年生が一番理解していると回答している率が多い。経年変化を見ると、「よく理解している」が年々増加し、「全く理解していない」が減少している。

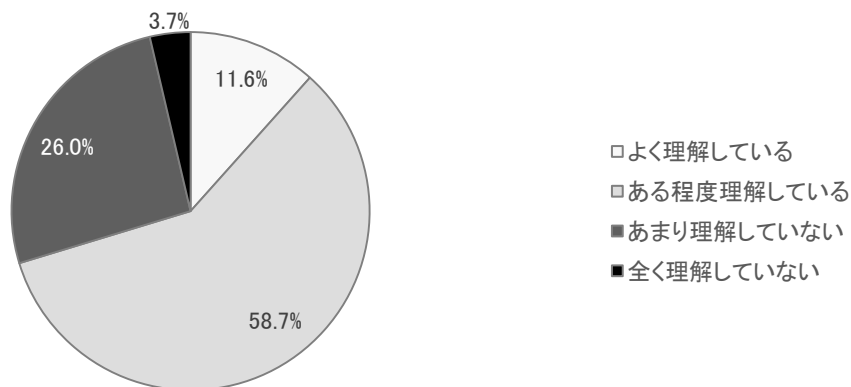


以下は、学部・学年別回答、経年変化

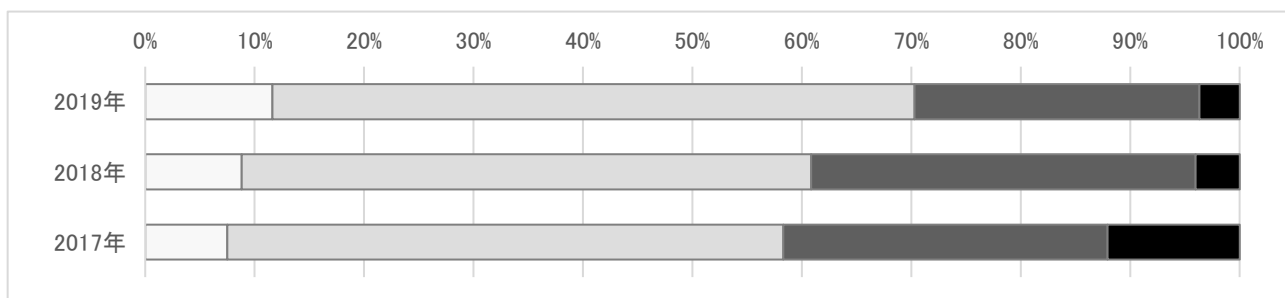
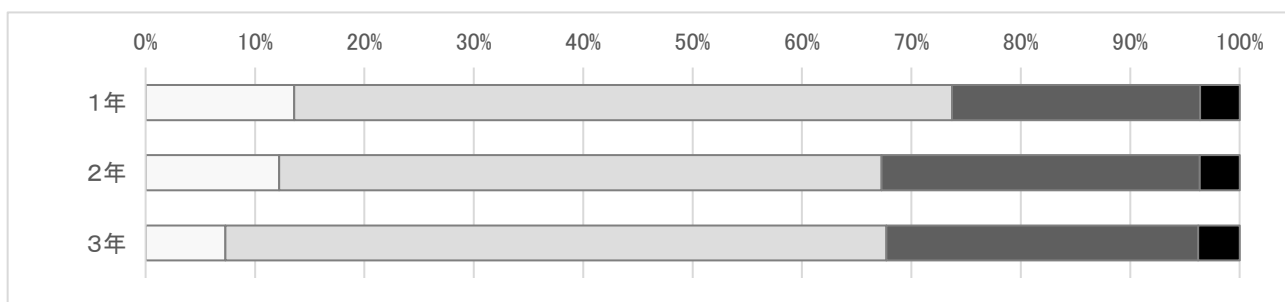
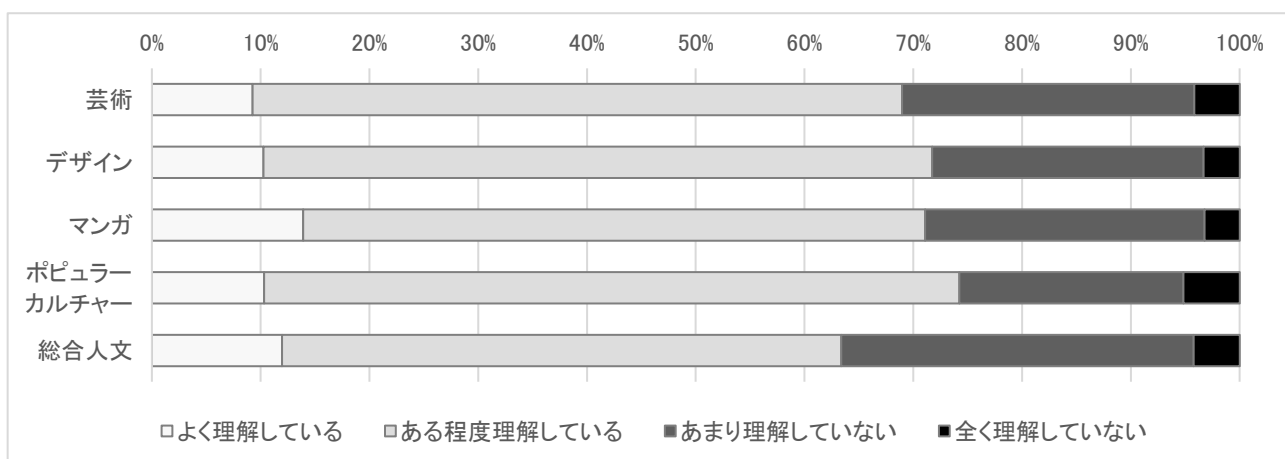


質問4 所属学部の教育目標・DP（ディプロマポリシー）についてどのくらい理解していますか

70.3%が「理解している」と回答。学部別に見ると、ポピュラーカルチャー学部が一番理解していると答え、人文学部が低かった。経年変化を見ると、年々理解度が増加している。

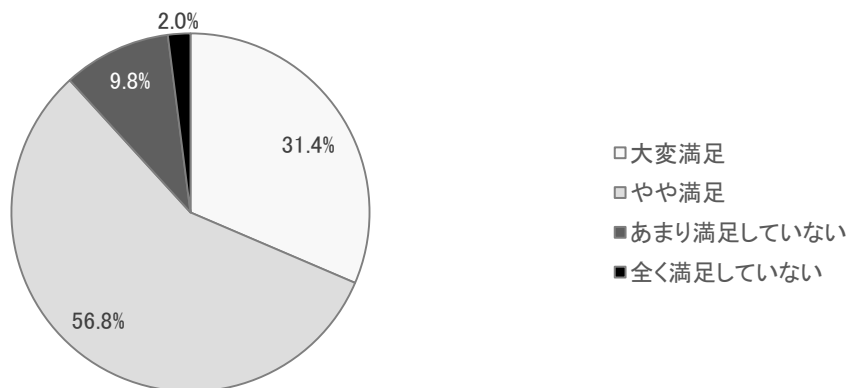


以下は、学部・学年別回答、経年変化

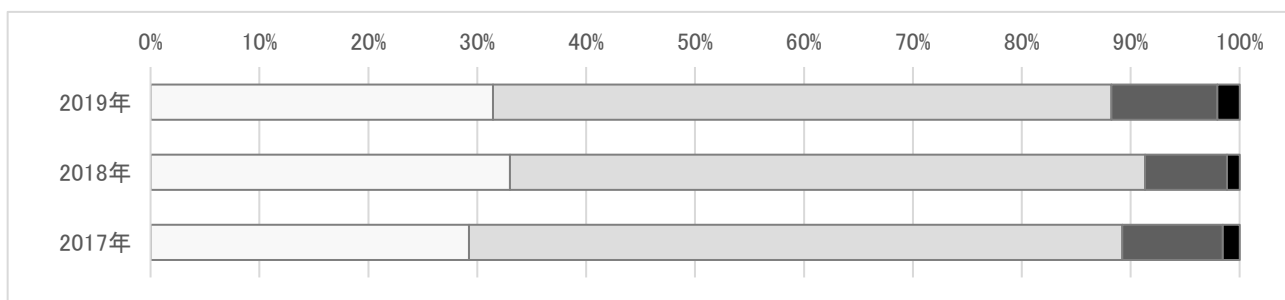
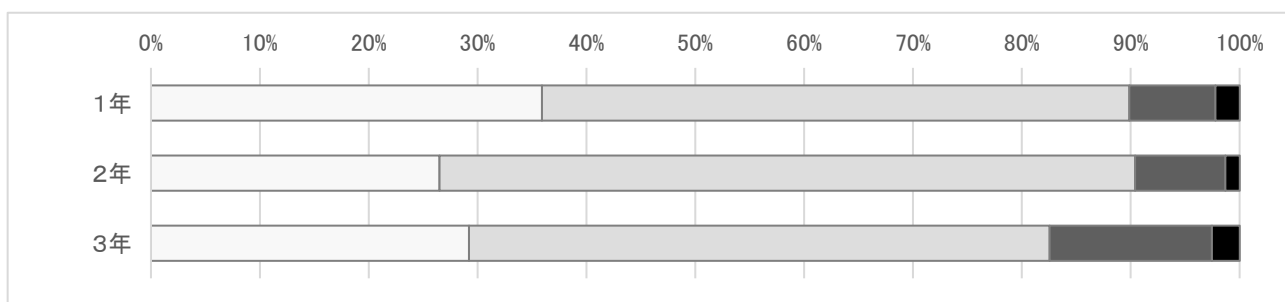
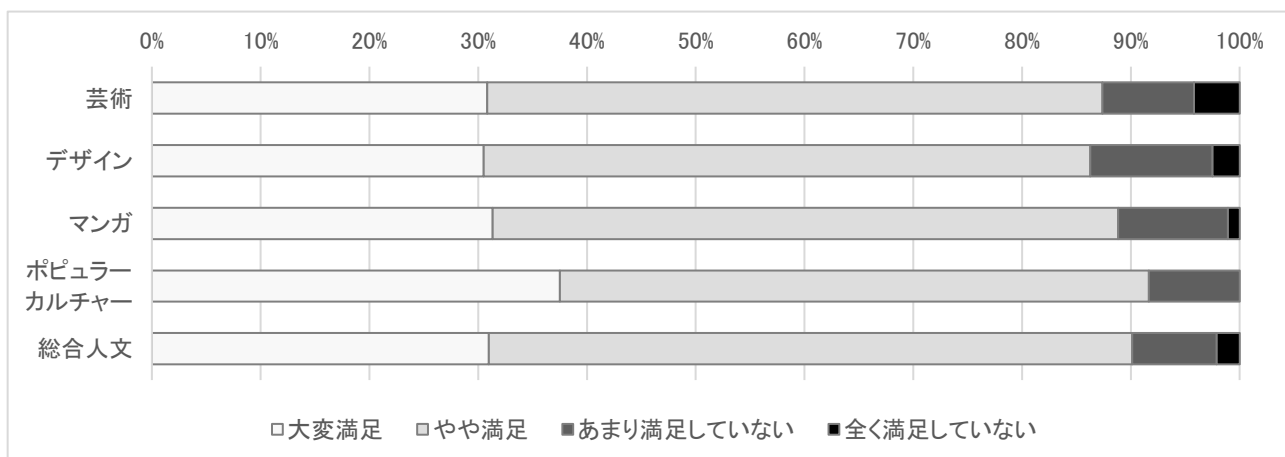


質問5 教員の対応にどのくらい満足していますか

88.2%が「満足」と回答。学部別の割合を見ると、ポピュラーカルチャー学部の満足度が一番高い。学年別では、3年生の「満足」との割合が一番低い。

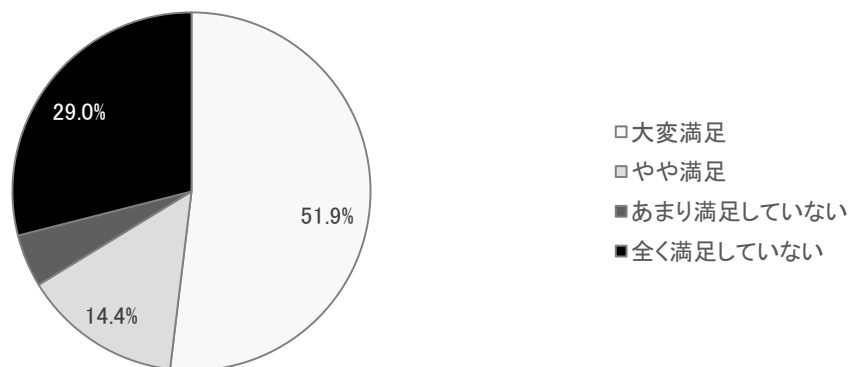


以下は、学部・学年別回答、経年変化

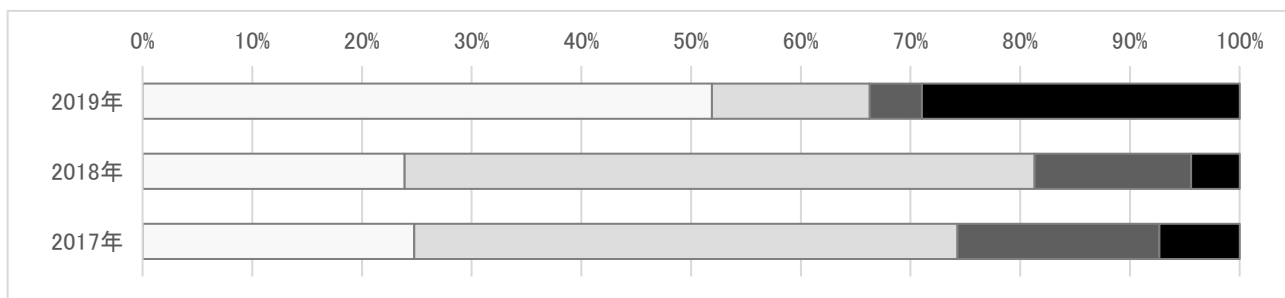
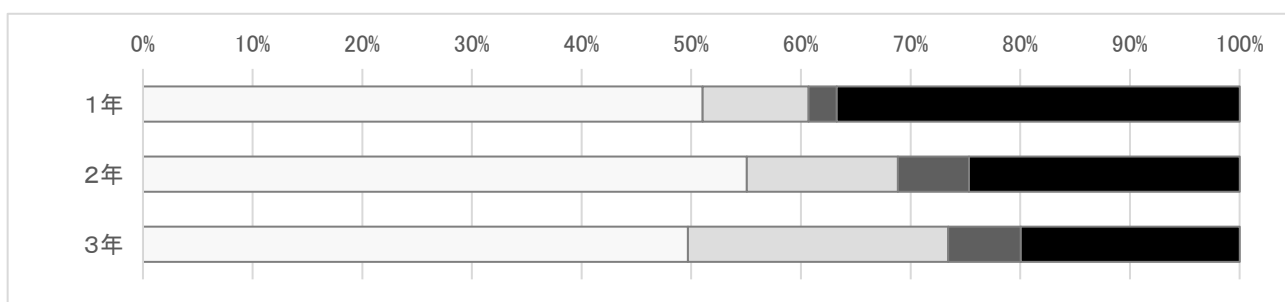
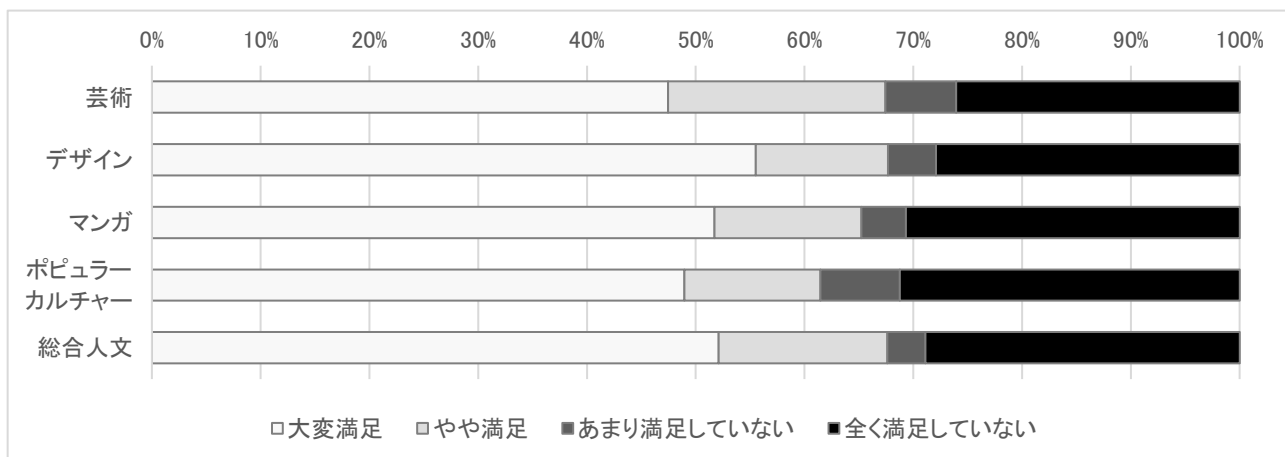


質問6 事務局（職員）の対応にどのくらい満足していますか

66.3%が「満足」と回答。経年変化を見ると、2019年度は、「大変満足」の割合が増加した反面「全く満足していない」割合も増加している。

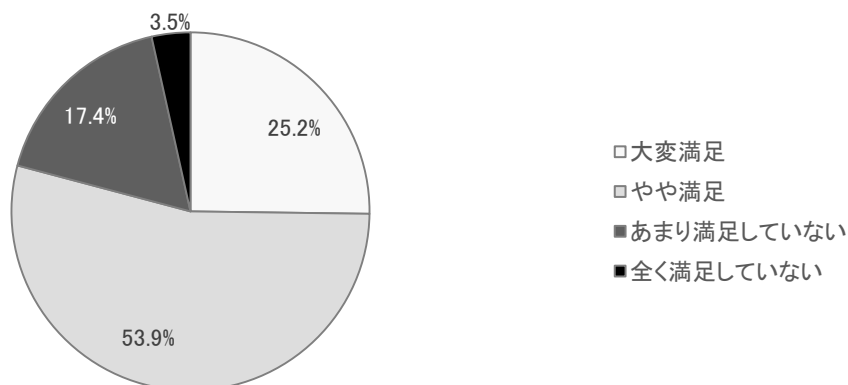


以下は、学部・学年別回答、経年変化

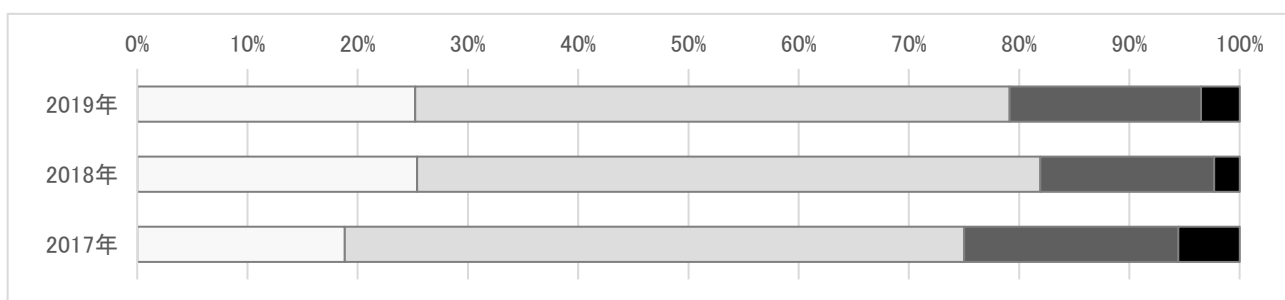
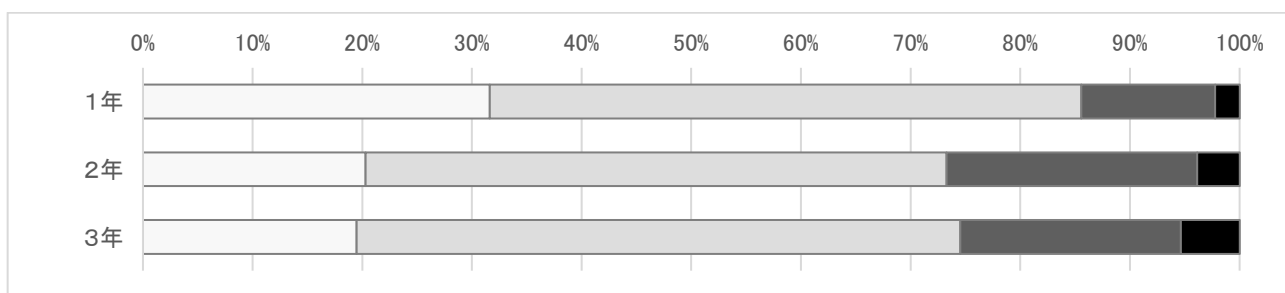
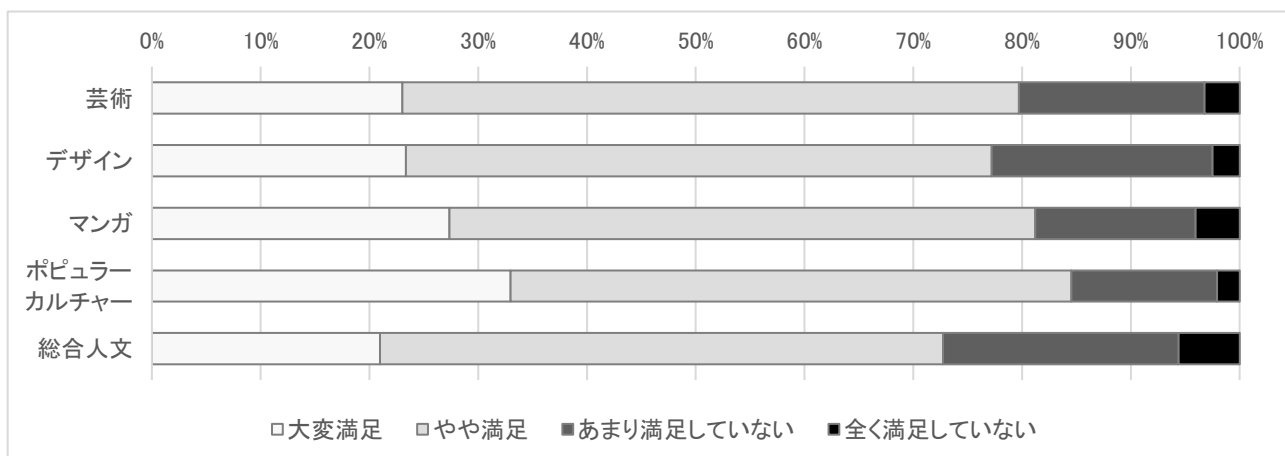


質問7 大学の施設・設備にどのくらい満足していますか

79.1%が「満足」と回答。詳細については、質問8の自由記述の回答を参考に、改善を検討。



以下は、学部・学年別回答、経年変化

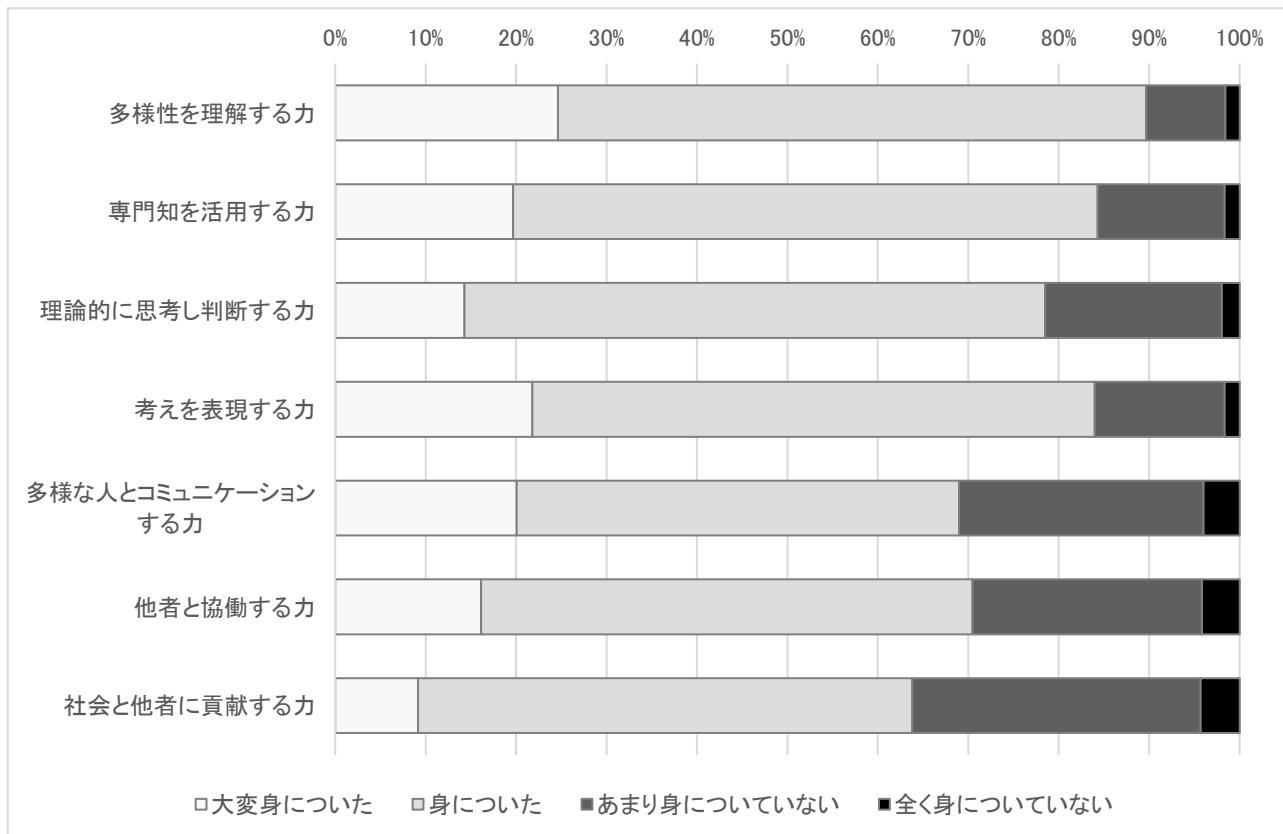


質問8 施設・設備に対する期待や要望があれば教えてください（自由記述）

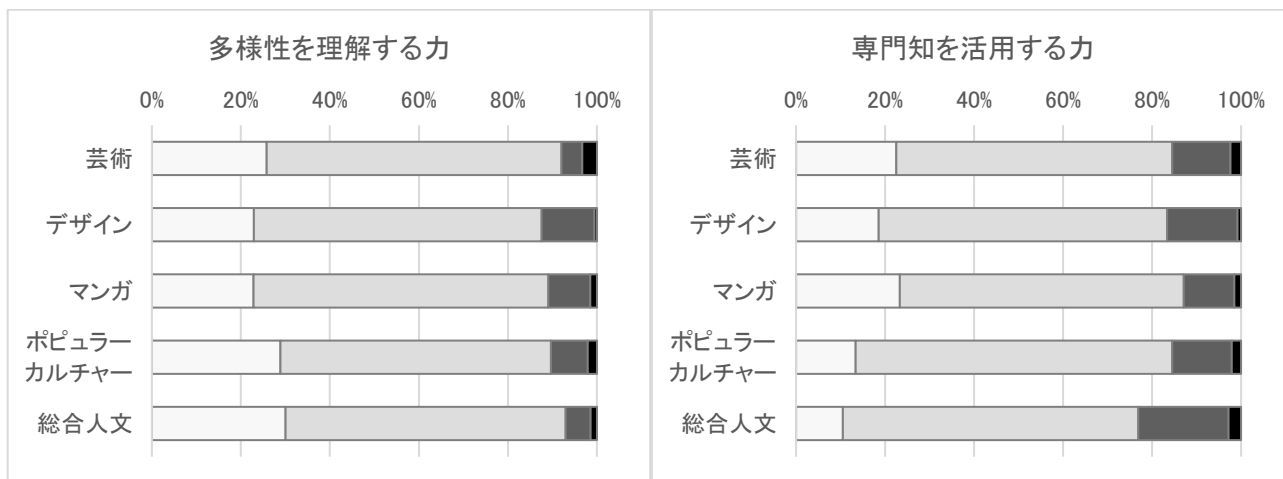
※回答は学内会議にて共有

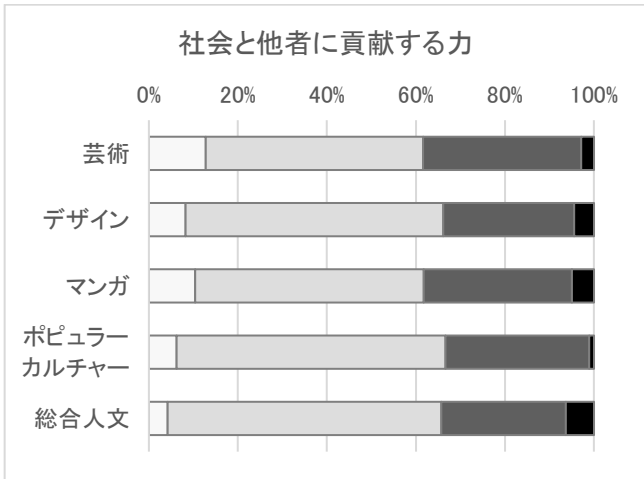
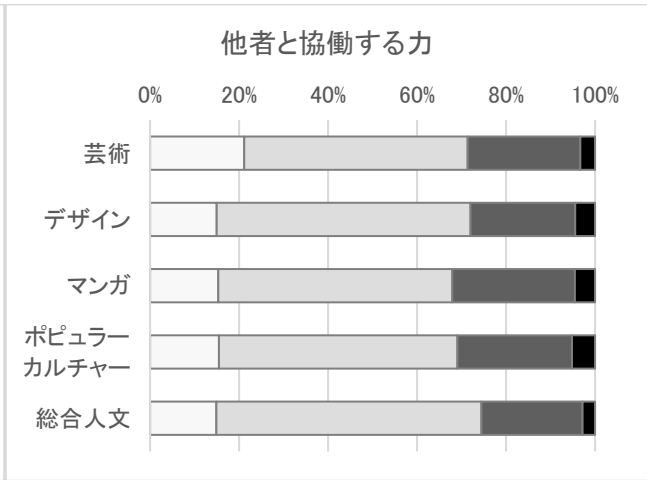
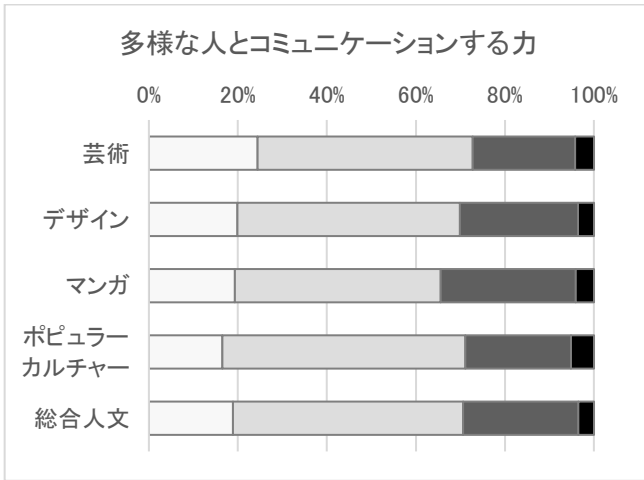
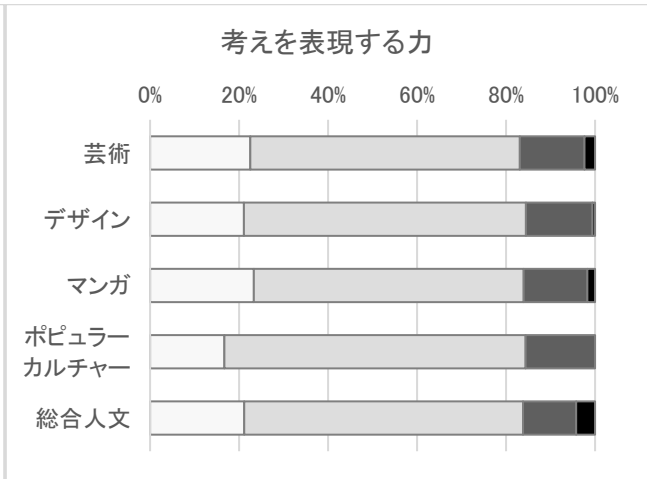
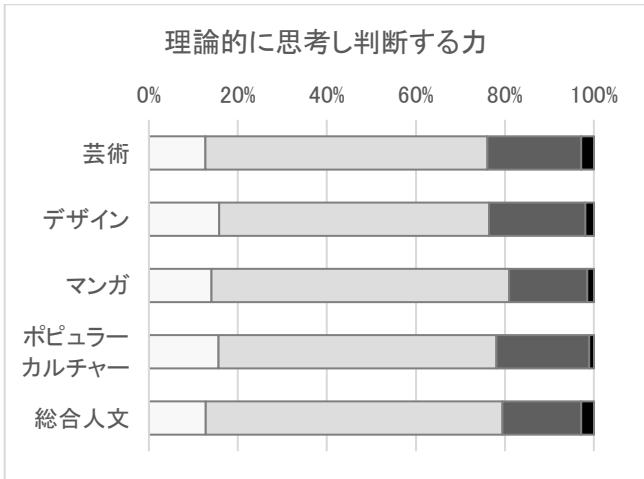
質問9 直近1年間の大学生活で、以下の項目は身についたと実感できますか

「多様な人とコミュニケーションする力」「他者と協働する力」「社会と他者に貢献する力」について、身についたと回答する割合が、他の項目に比べて低い。



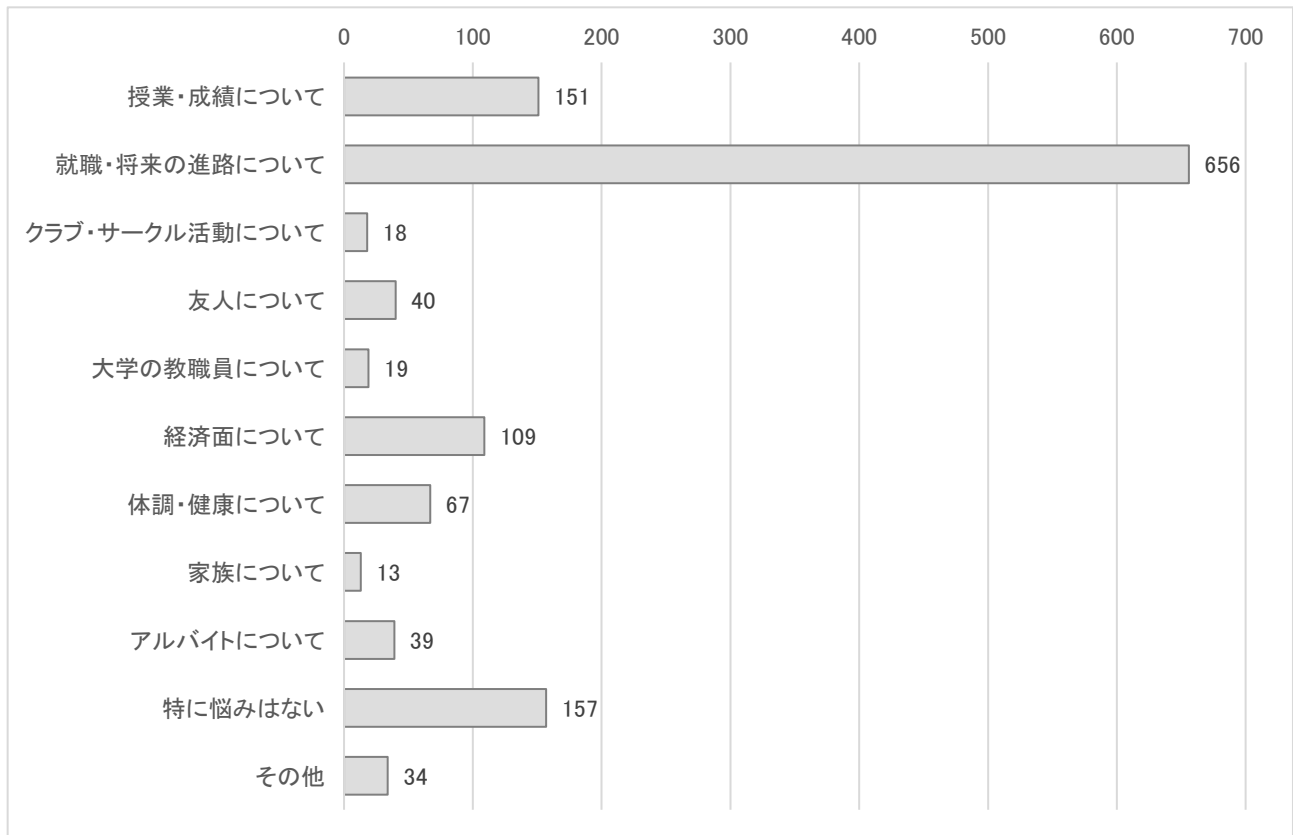
以下は、各項目の学部別回答



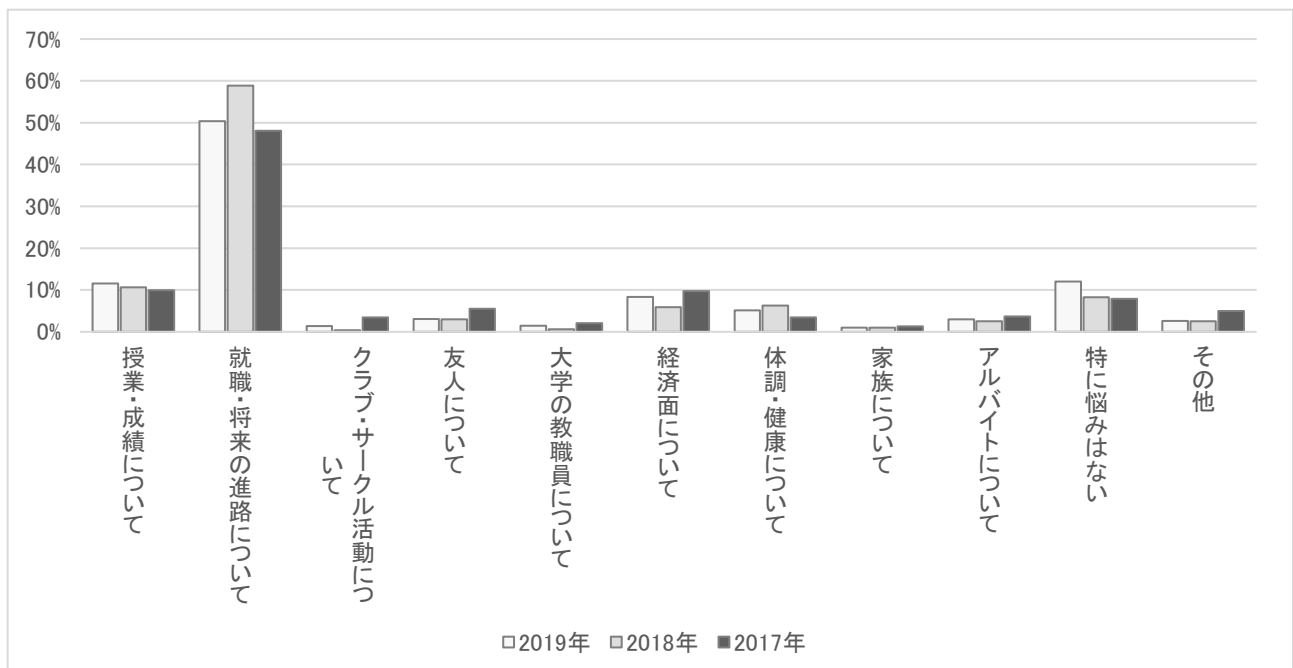


質問 10 あなたが抱えている悩みは何ですか

「就職・将来の進路について」が昨年に引き続き、一番多い結果であった。

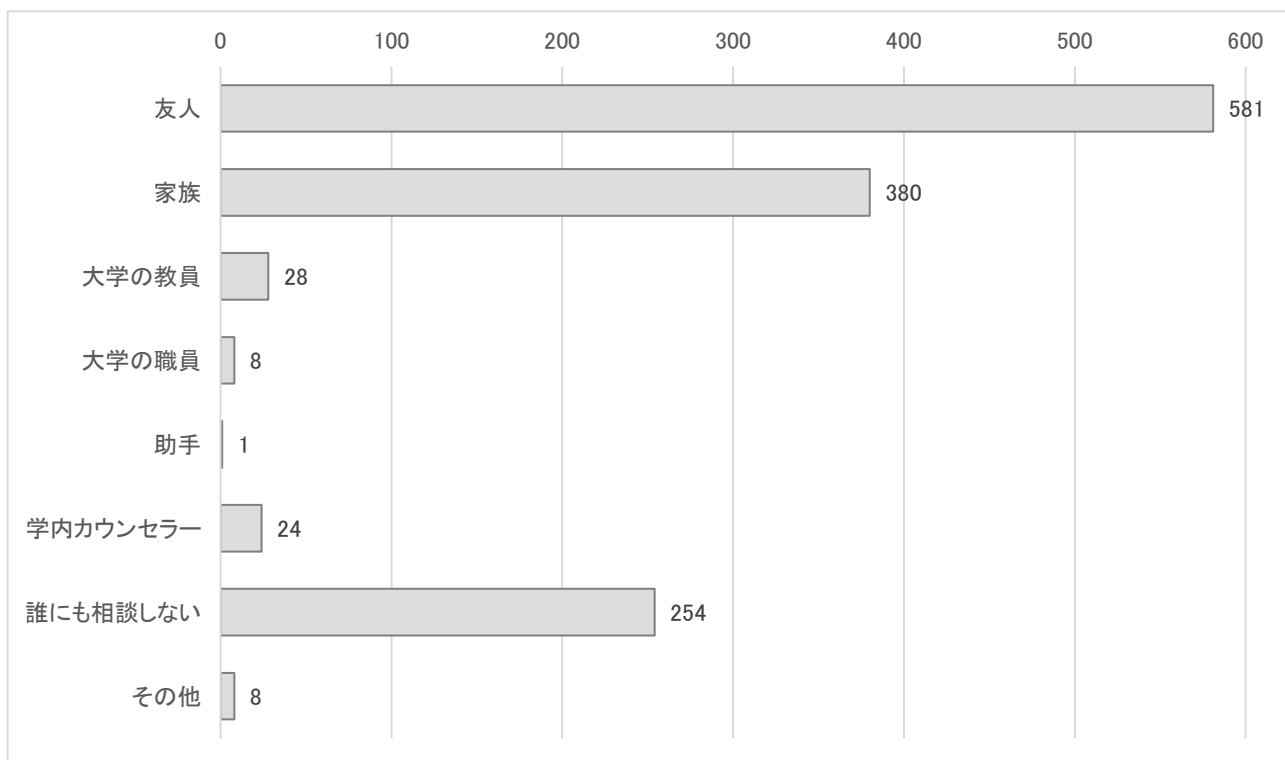


経年変化

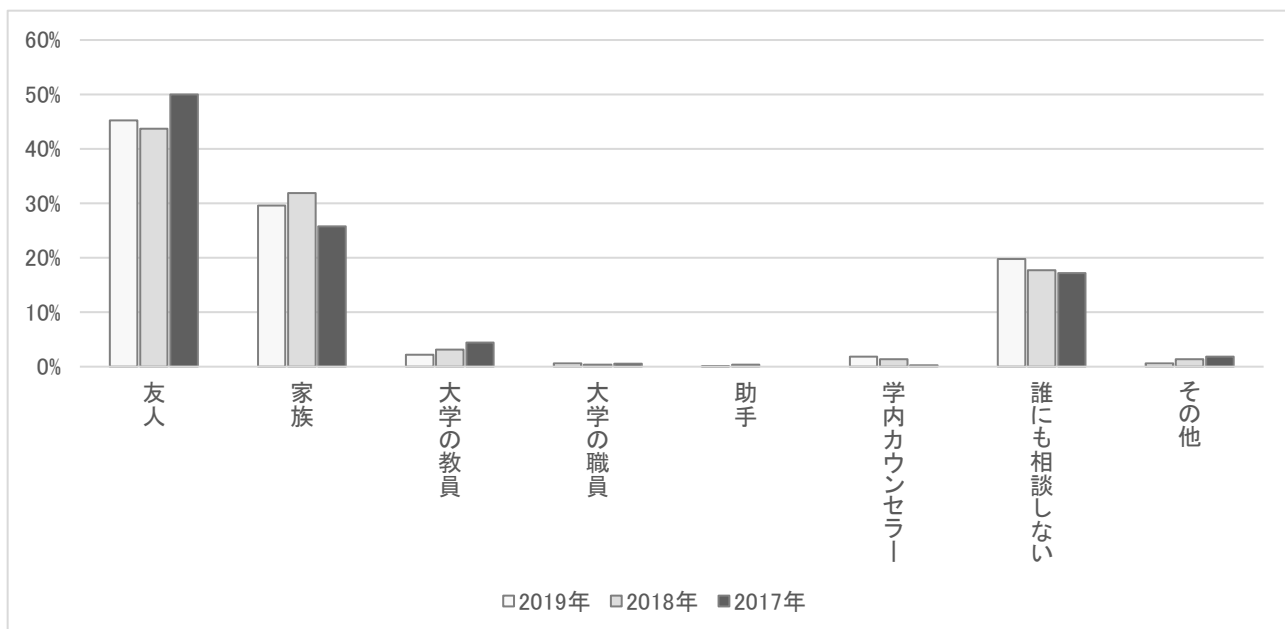


質問 11 日常的に悩みを相談する相手は誰ですか

「友人」との回答が最も多く、次いで「家族」「誰にも相談しない」の順。経年変化を見ると、「友人」「大学教員」の割合が減り、「家族」「誰にも相談しない」の割合が増えた。



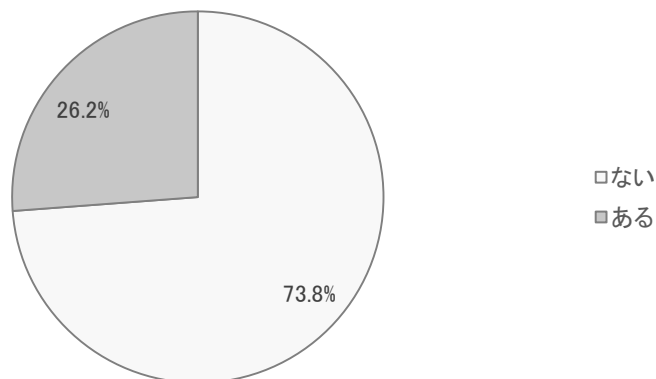
経年変化



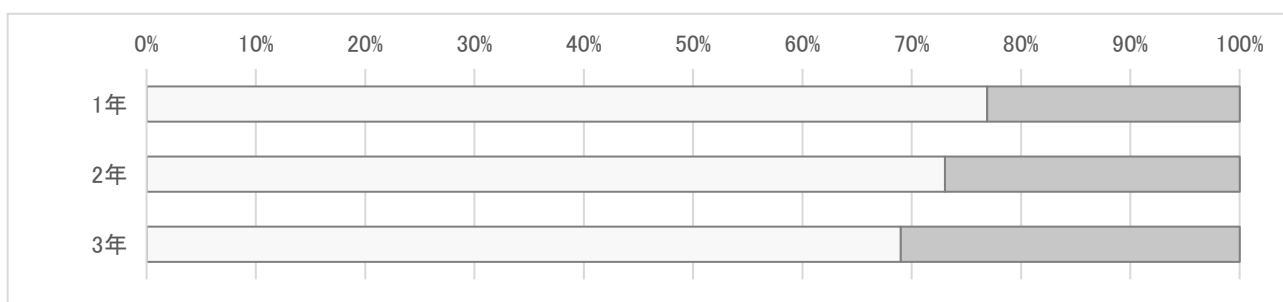
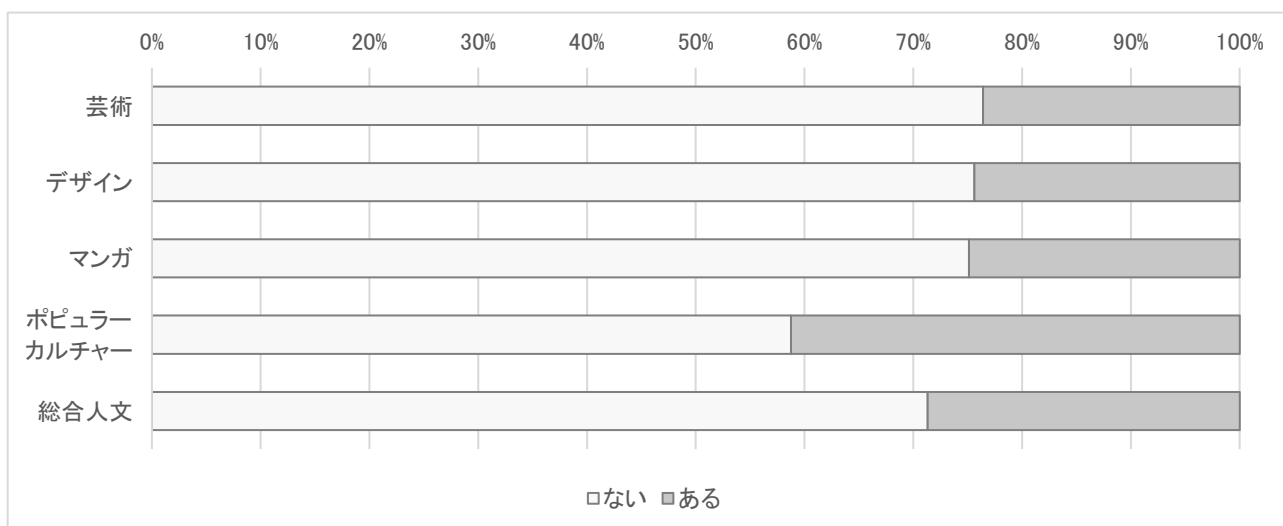
質問 12 大学をやめようと思ったことはありますか

26.2%の学生が辞めようと思ったことがあると回答。

経年変化を見ると、年々「やめようと思ったことがある」との回答が減少している。

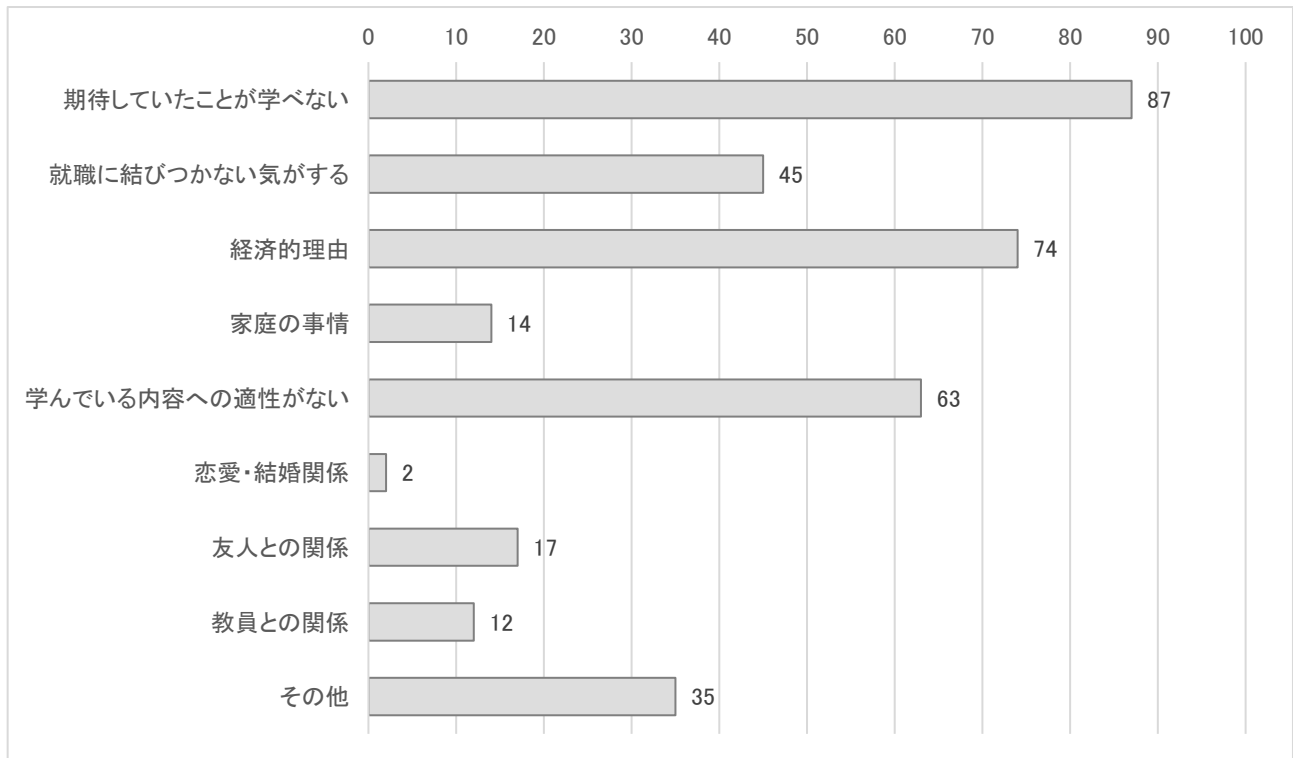


以下は、学部・学年別回答、経年変化

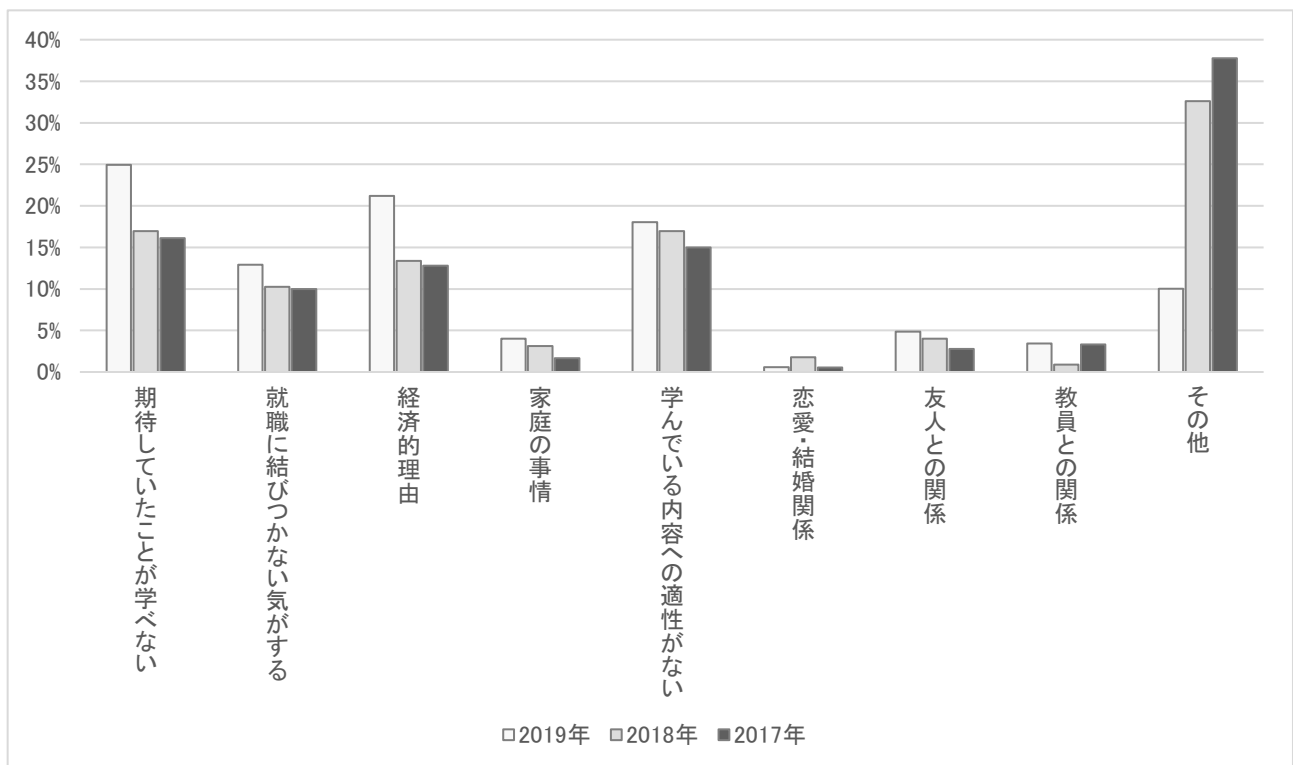


質問 13 大学をやめようと思ったことがある人にお聞きします。その理由は何ですか

「期待していたことが学べない」が最も多く、次いで「経済面」「学んでいる内容への適性がない」の順。経年変化を見ると 2019 年度は選択上位 3 項目の回答率が増加している。

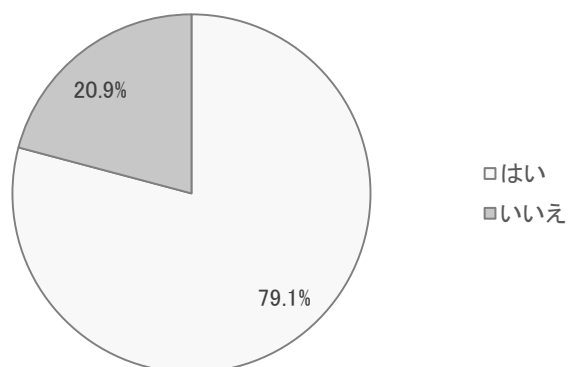


経年変化

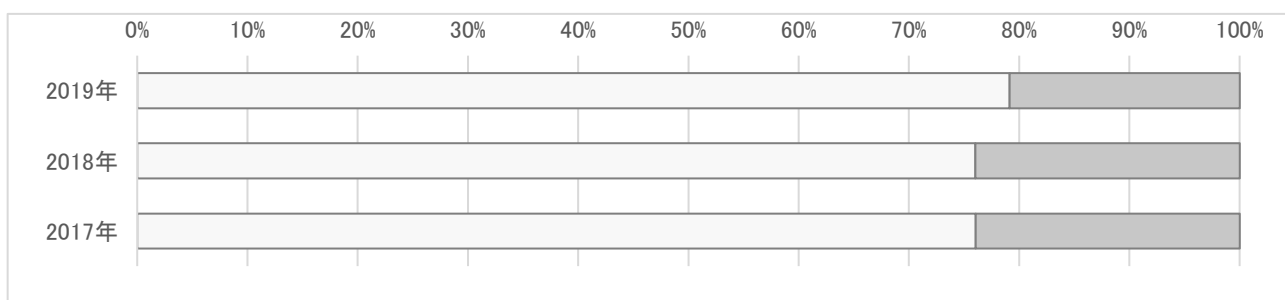
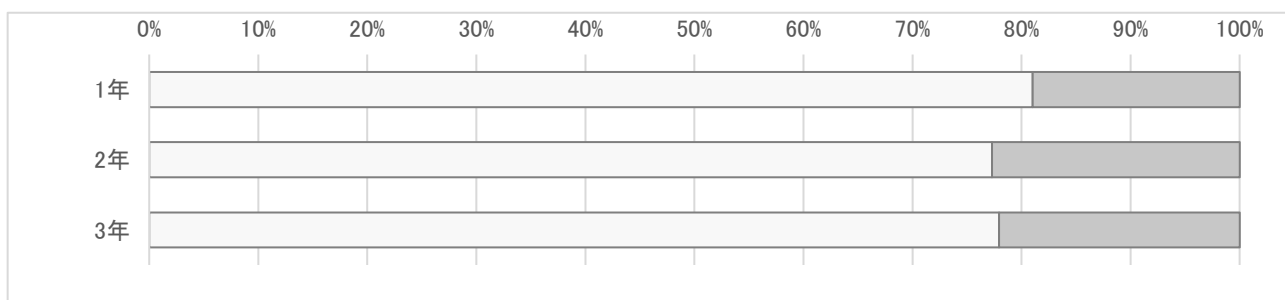
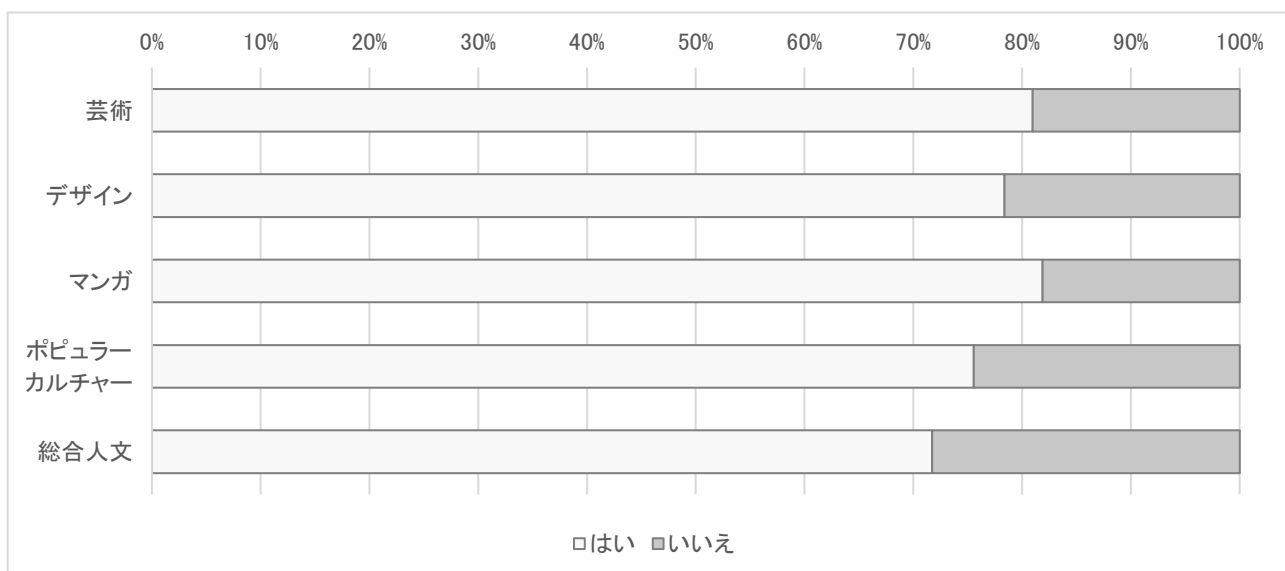


質問 14 年度初めから目的を持って授業に取り組みましたか

79.1%が「目標を持って取り組んだ」と回答。

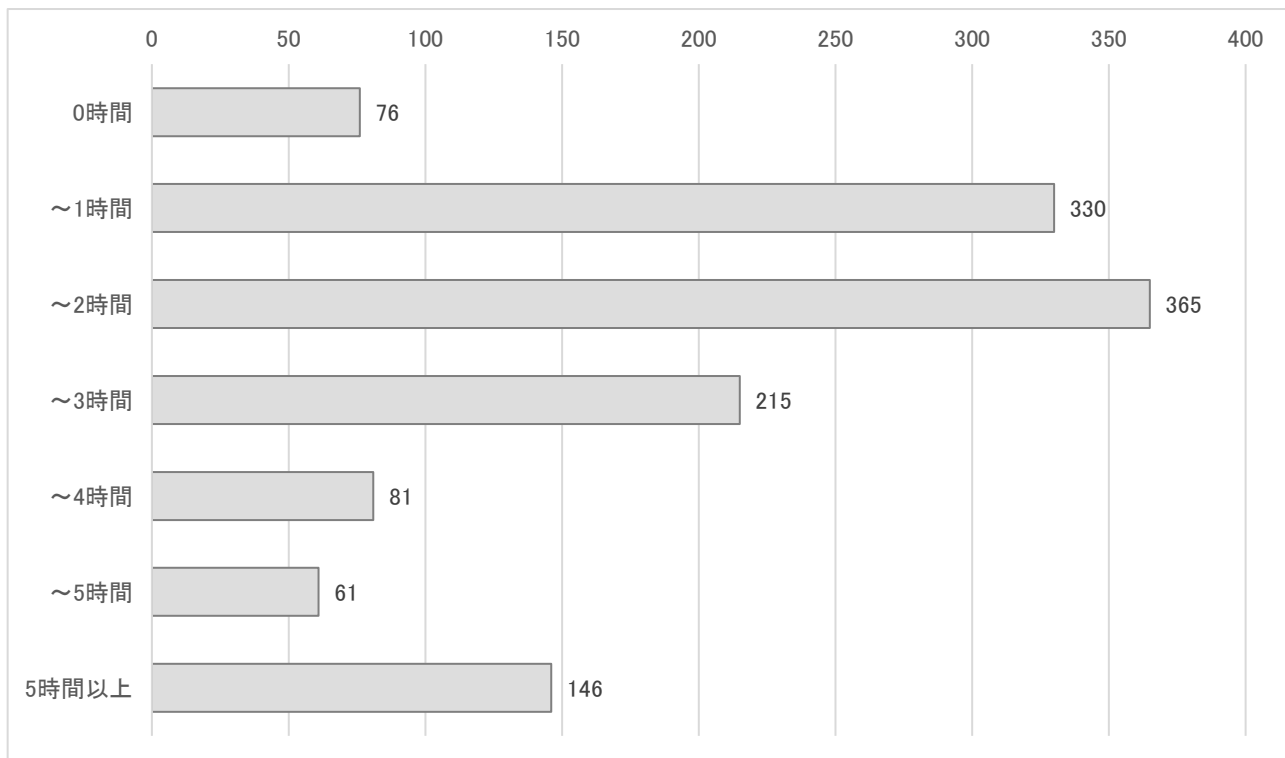


以下は、学部・学年別回答、経年変化

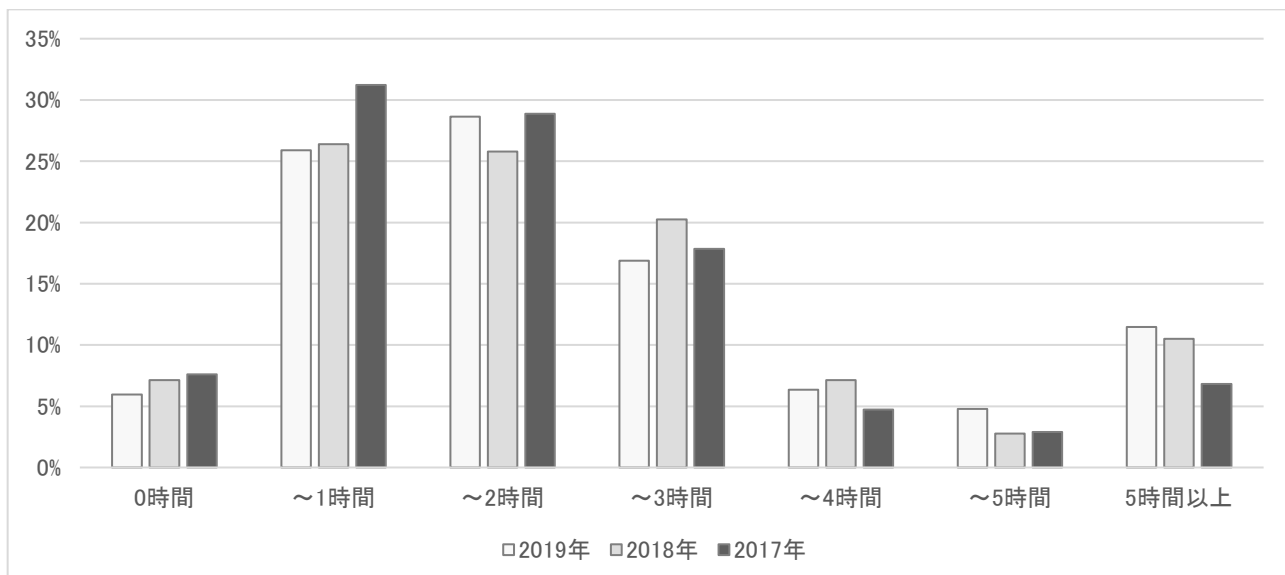


質問 15 一日の予習・復習時間（時間以外の学修・制作時間）はどれくらいですか

「～2時間」が最も多く、次いで「～1時間」「～3時間」の順であったが、経年変化を見ると、「～5時間」「5時間以上」割合が年々増加している。

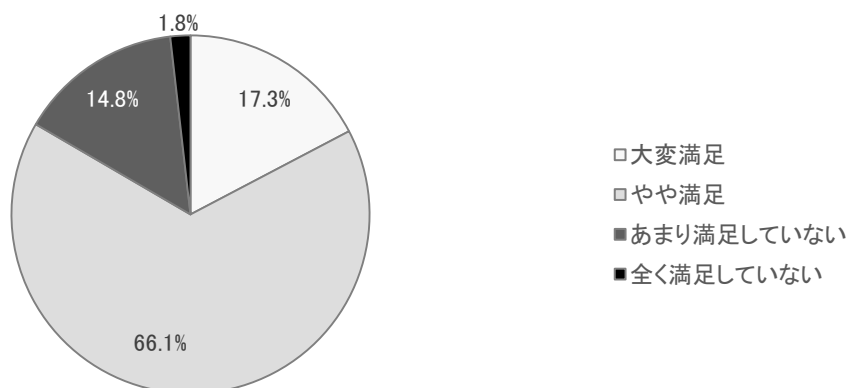


経年変化

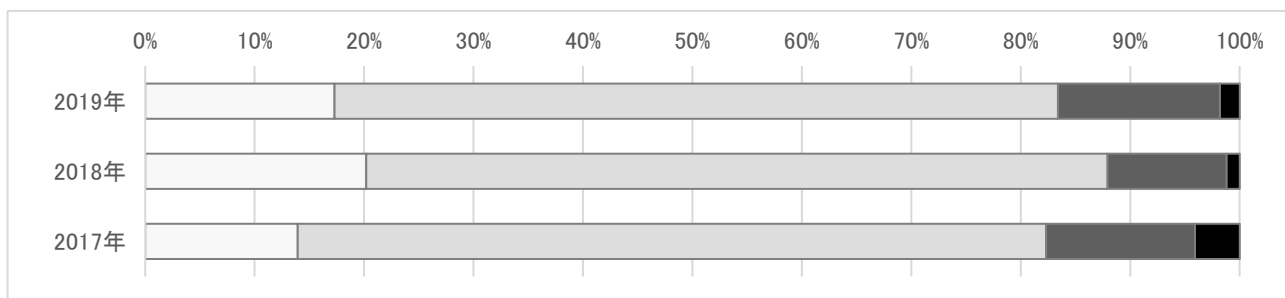
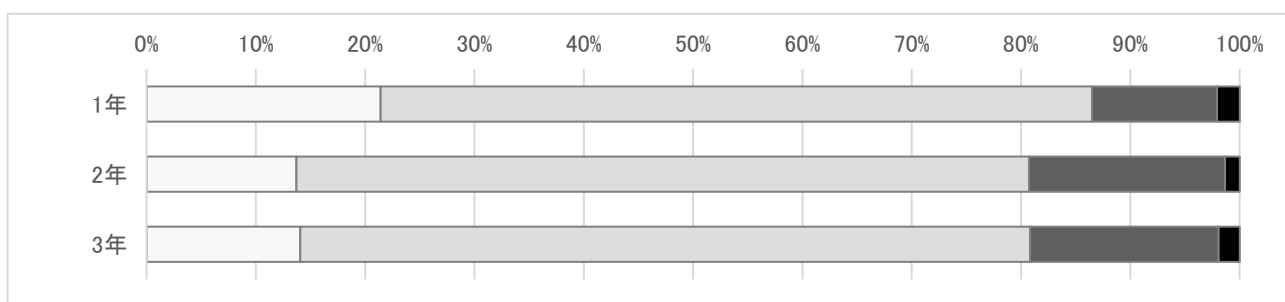
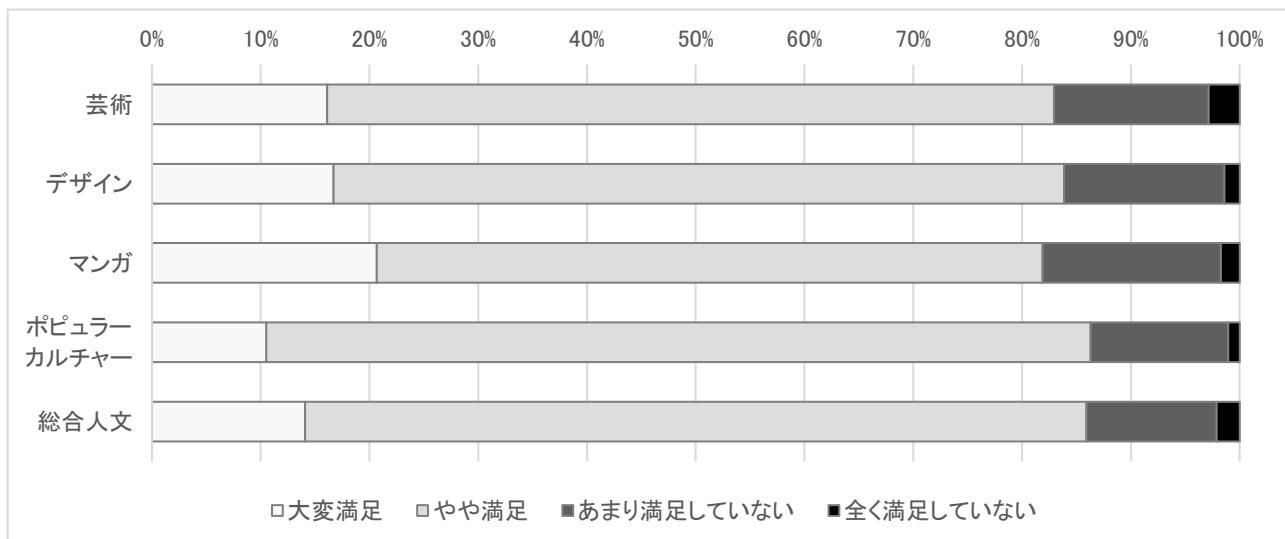


質問 16 授業全般にどれくらい満足していますか

83.4%が満足と回答。学部別では、満足との回答割合に大きな差はないが、「大変満足」では若干の差がみられる。

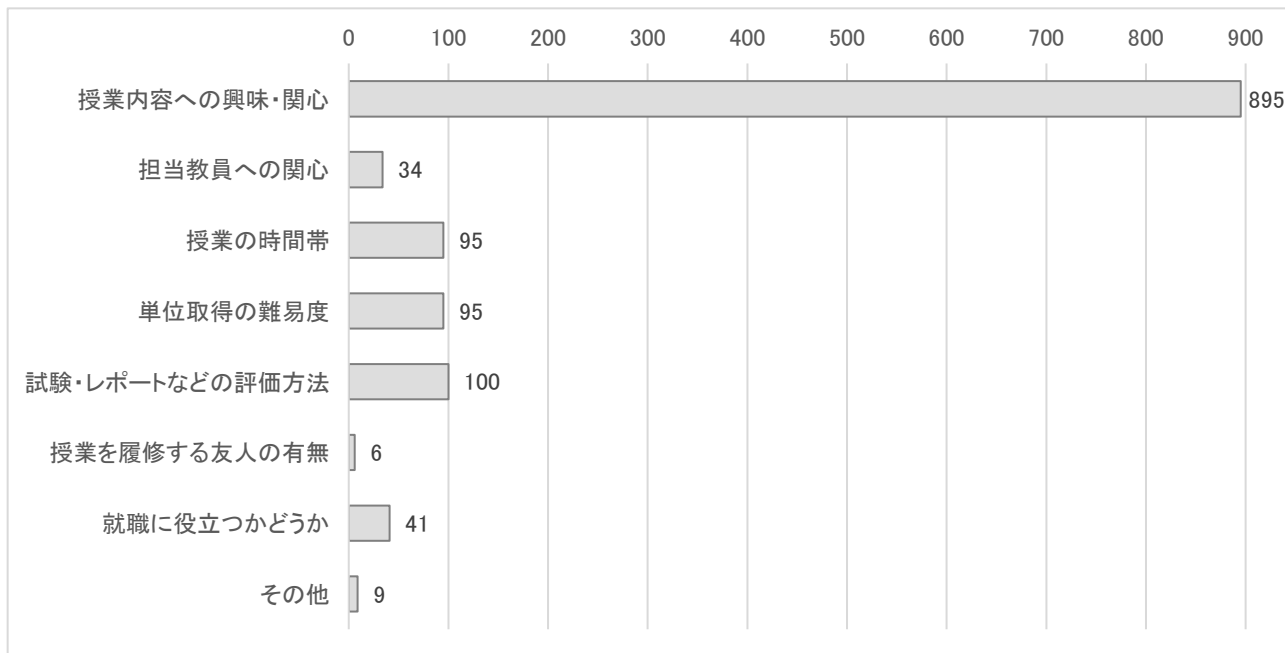


以下は、学部・学年別回答、経年変化

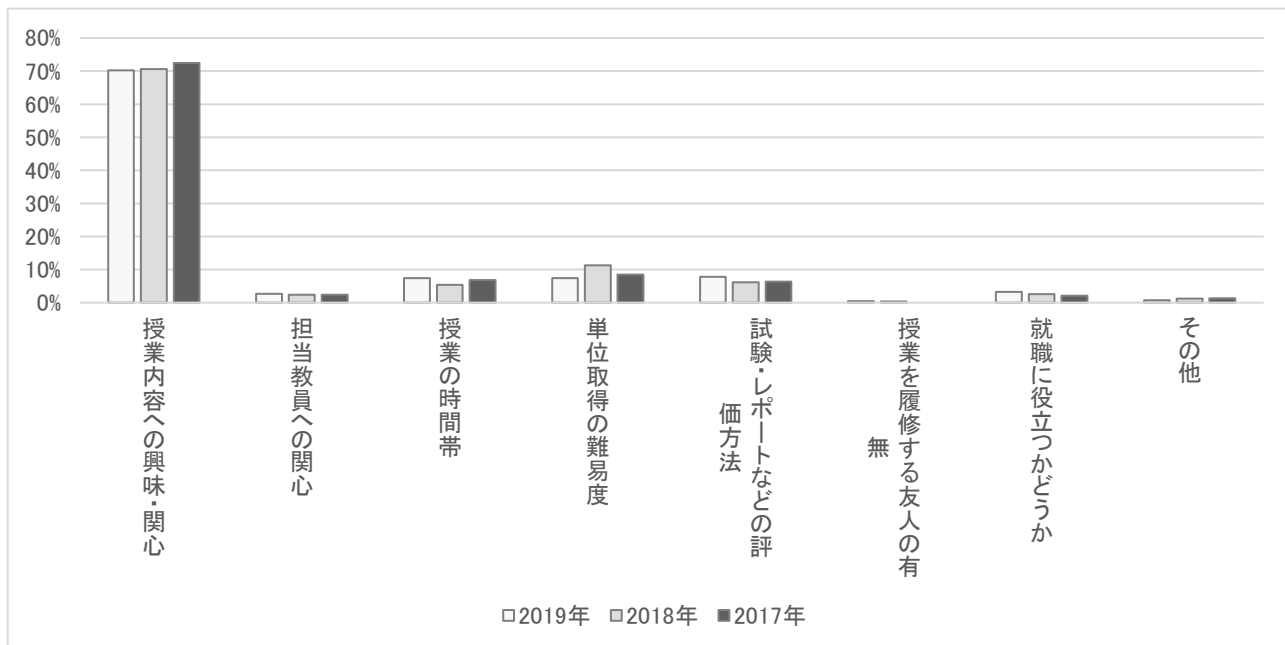


質問 17 授業を履修するにあたり、最も重視することは何ですか

「授業内容への興味・関心」が最も多く、次に「単位取得の難易度」「試験・レポートなどの評価方法」の順。

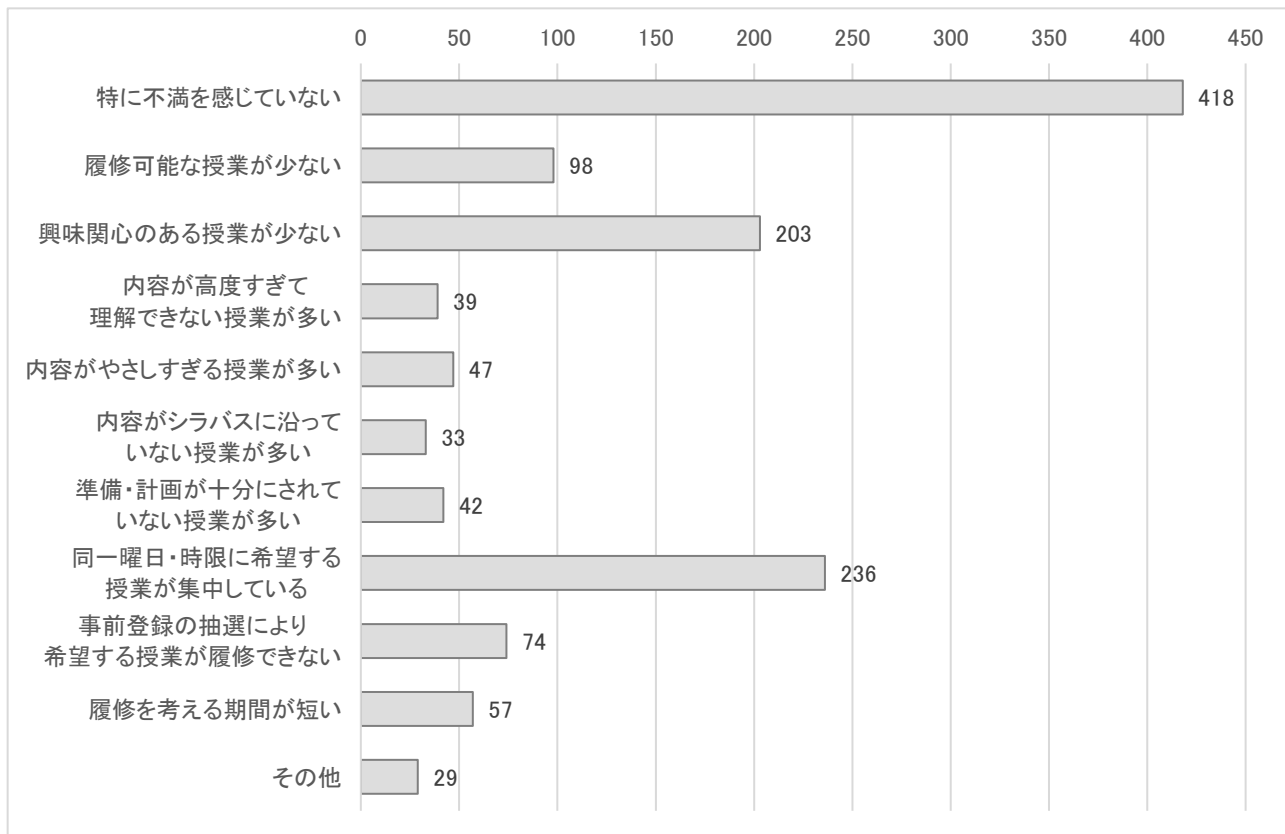


経年変化

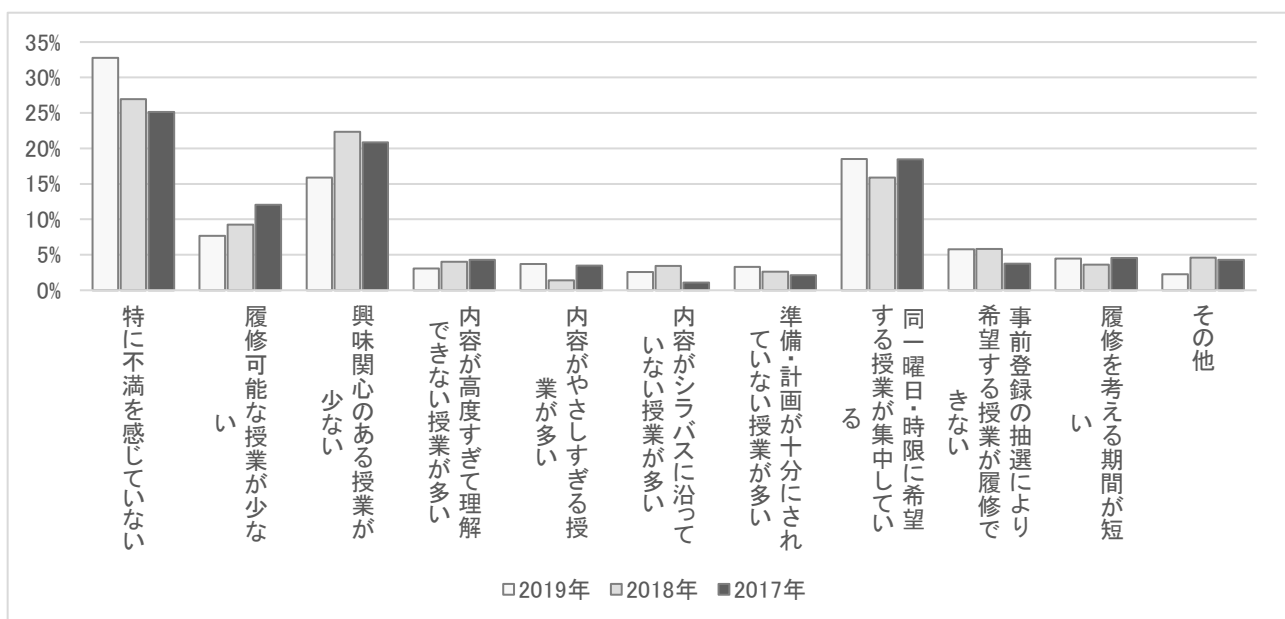


質問 18 授業や履修について不満に感じていることは何ですか

「特に不満を感じていない」が最も多く、次いで「同一曜日・時限に希望する授業が集中している」「興味関心のある授業が少ない」の順。経年変化を見ると「特に不満を感じていない」割合が増加している。

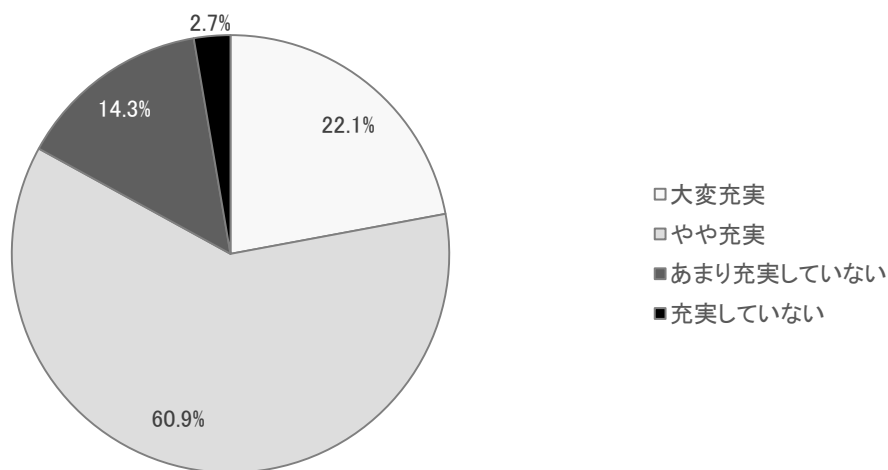


経年変化

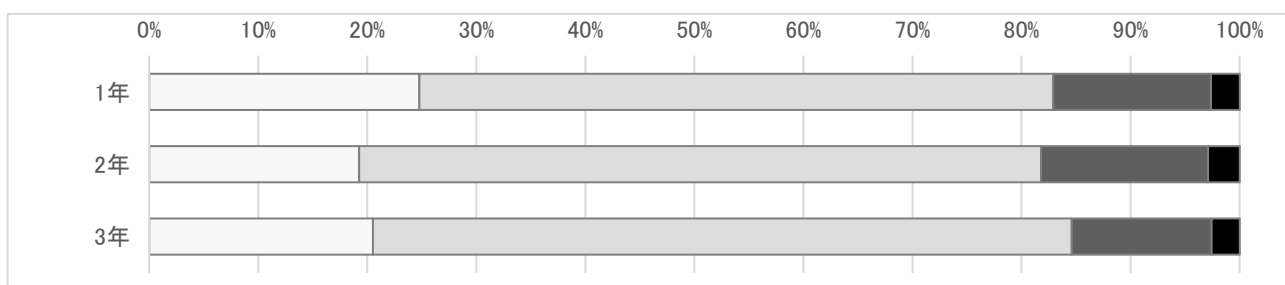
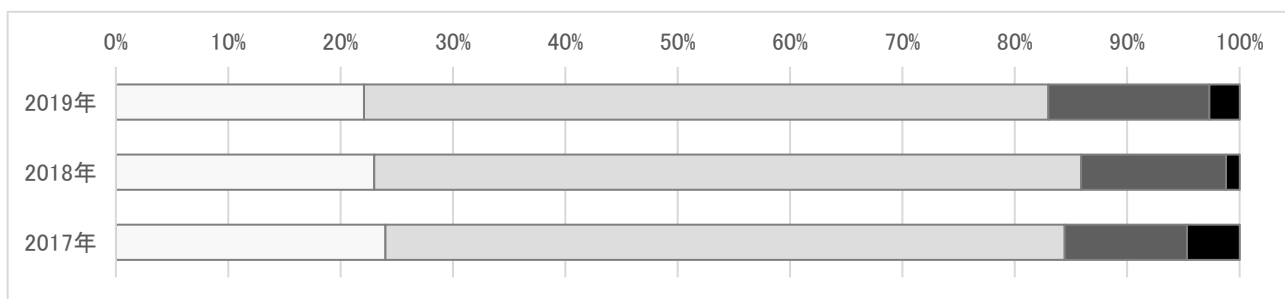
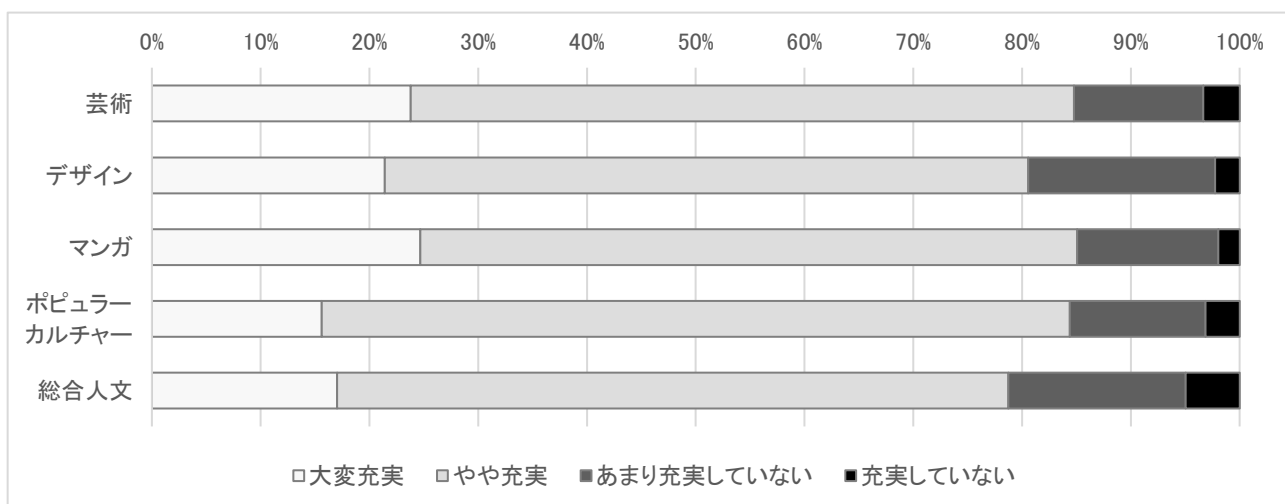


質問 19 あなたの大学生活はどのくらい充実していますか

85.9%が大学生活に充実していると回答。経年変化で見ると、「大変充実」との回答割合が、若干であるが年々減少している。

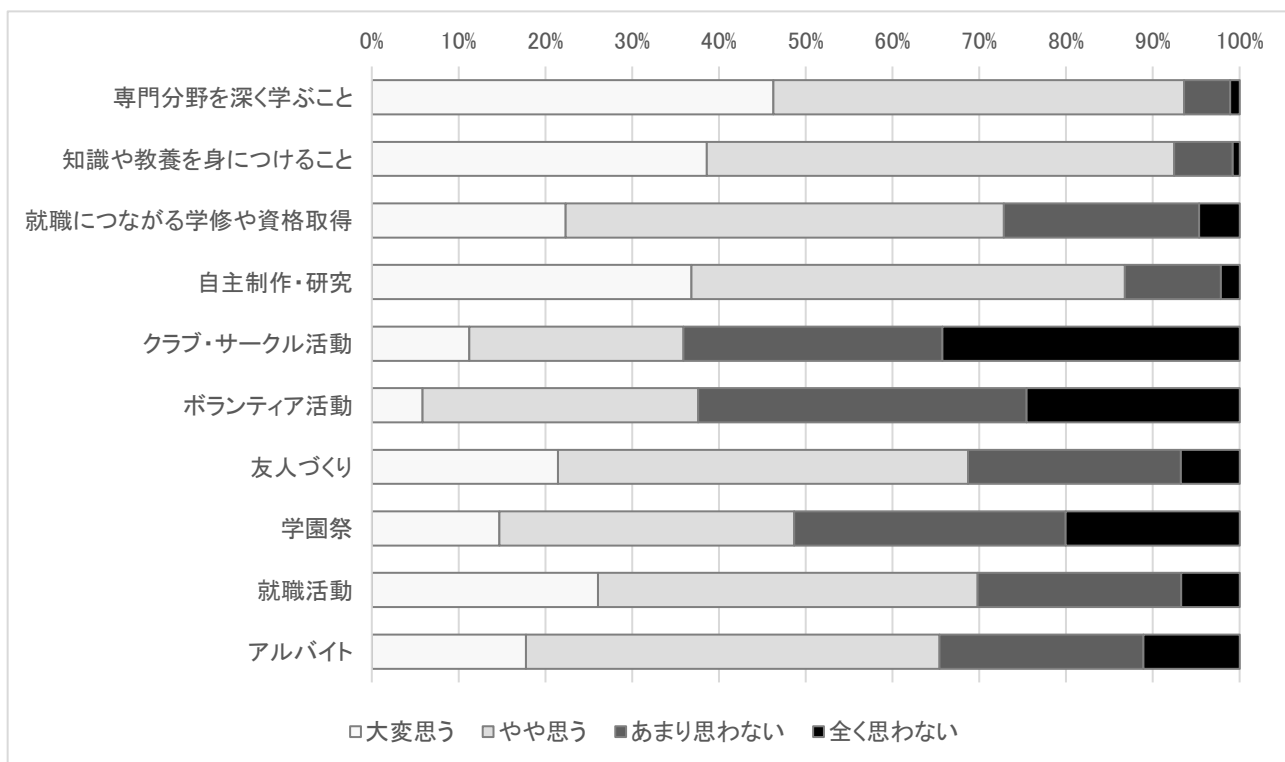


以下は、学部・学年別回答、経年変化

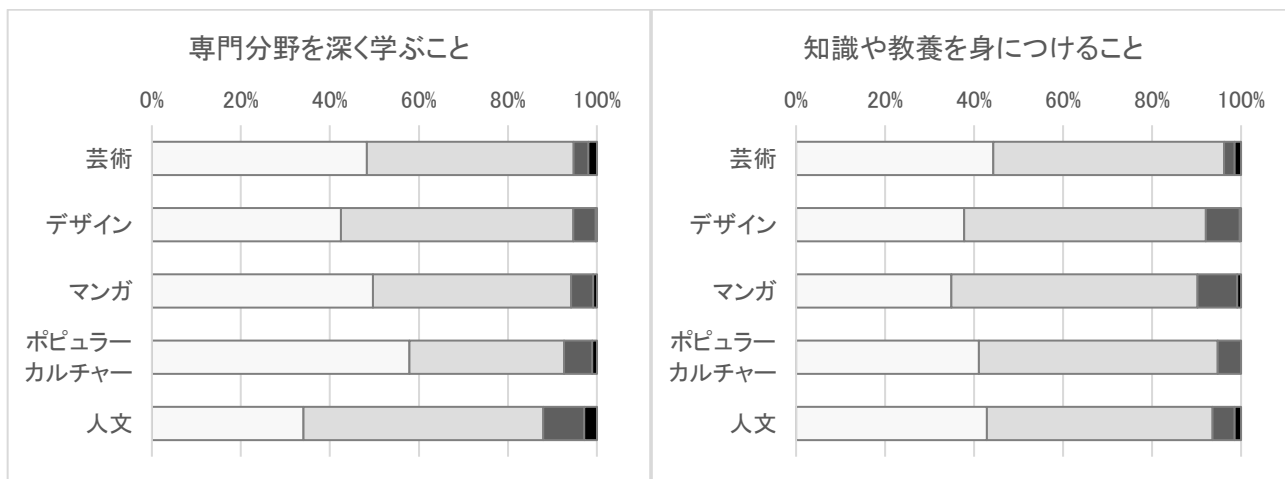


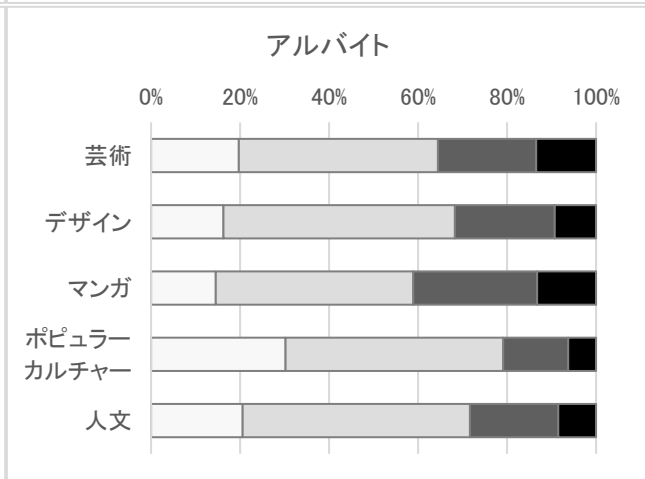
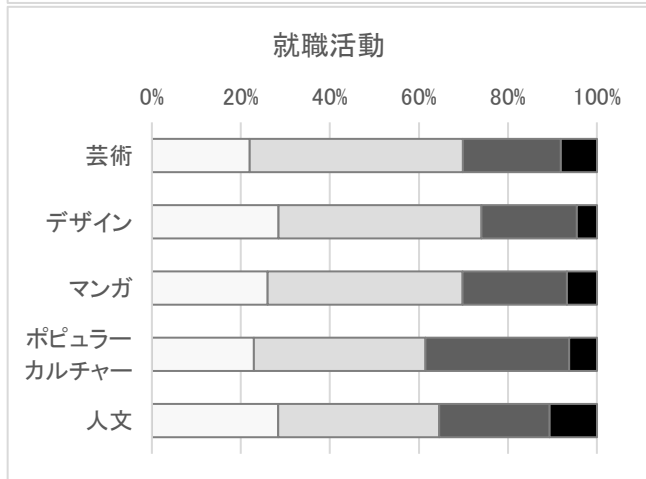
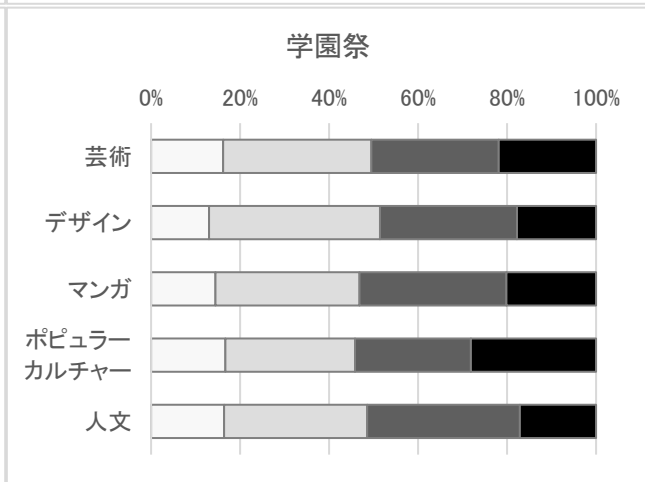
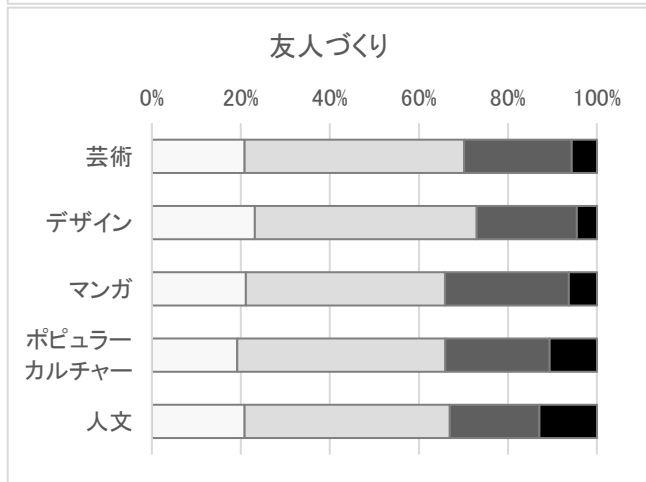
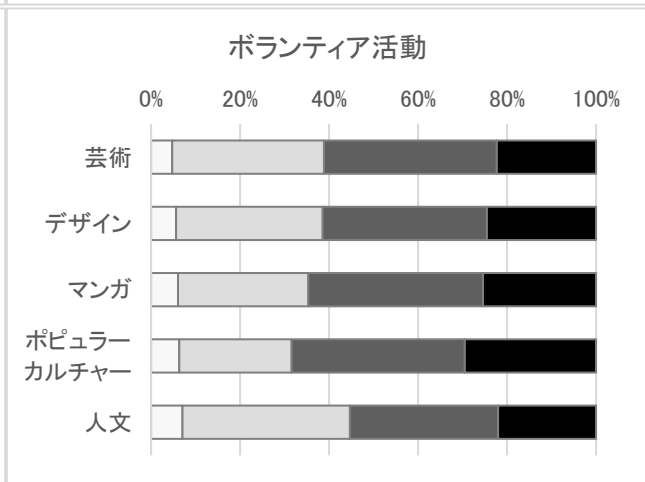
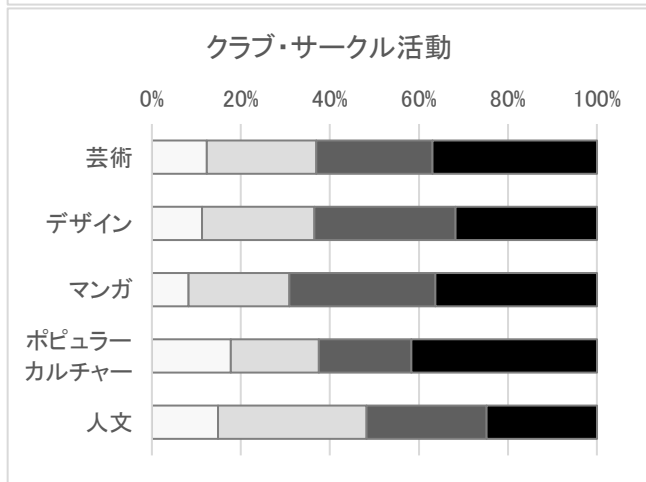
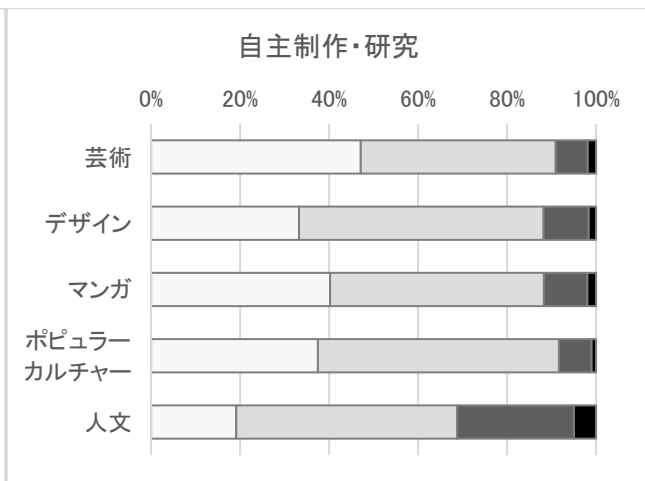
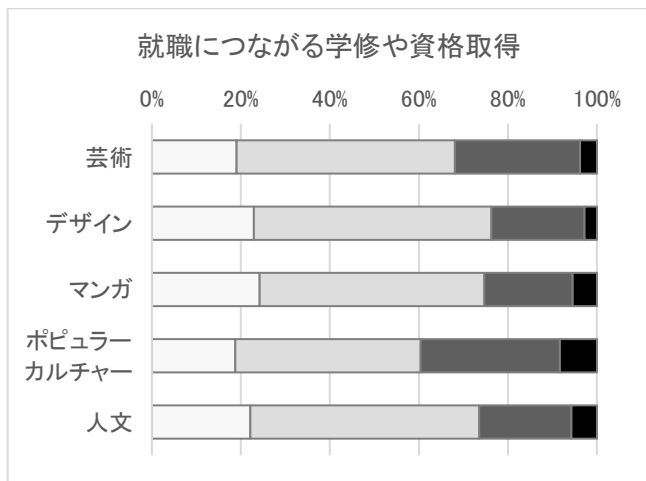
質問 20 次の項目について、力を入れていることを教えてください

「専門分野を深く学ぶこと」「知識や教養を身につけること」は90%以上が力をいれていると回答。「クラブ・サークル活動」「ボランティア活動」「学園祭」は、力を入れているとの回答が、50%以下であった。



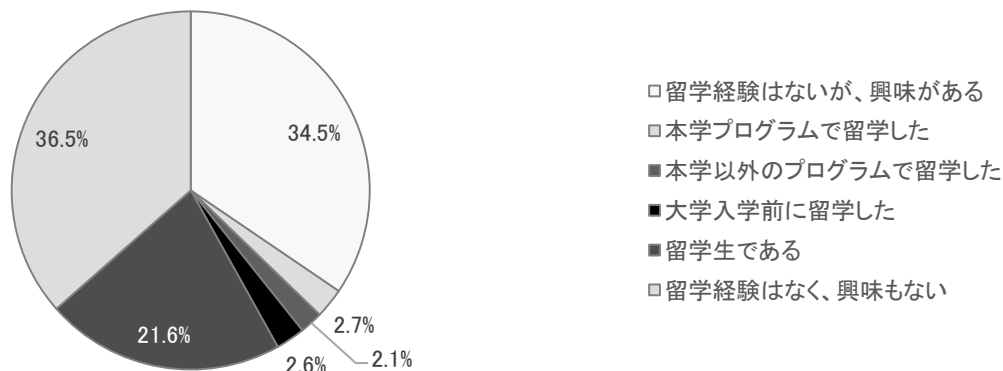
以下は、各項目の学部別回答



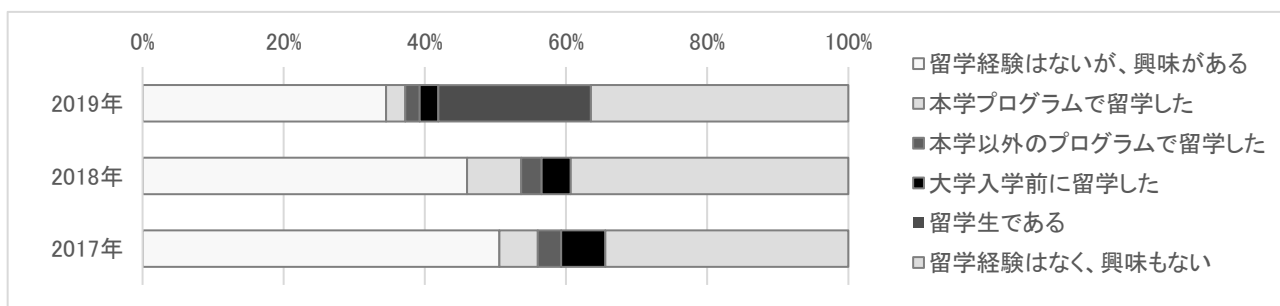
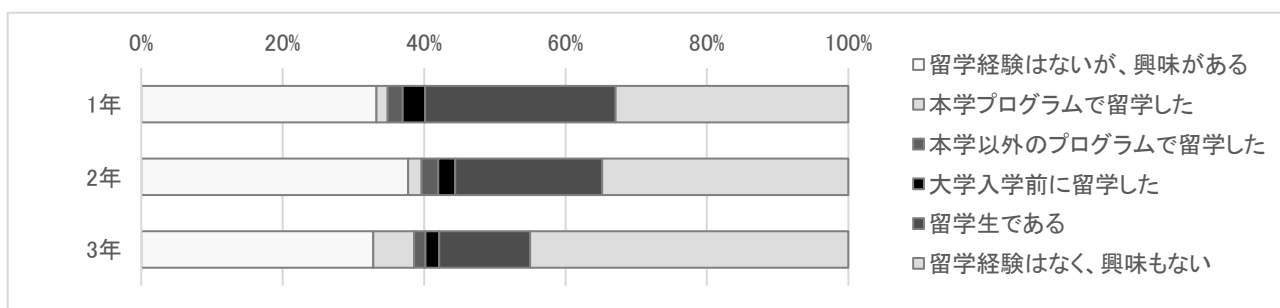
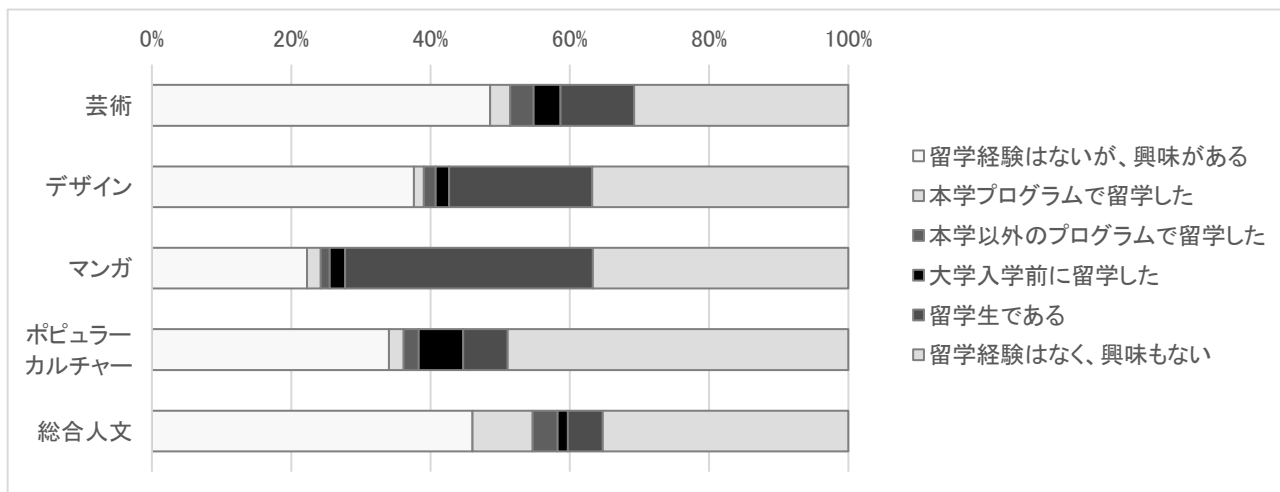


質問 21 海外留学の経験はありますか

「留学経験はなく、興味もない」が36.56%と最も多い。経年変化で見ると、「留学経験はないが、興味がある」の割合が減少している。今年度から、回答項目に「留学生である」を追加。

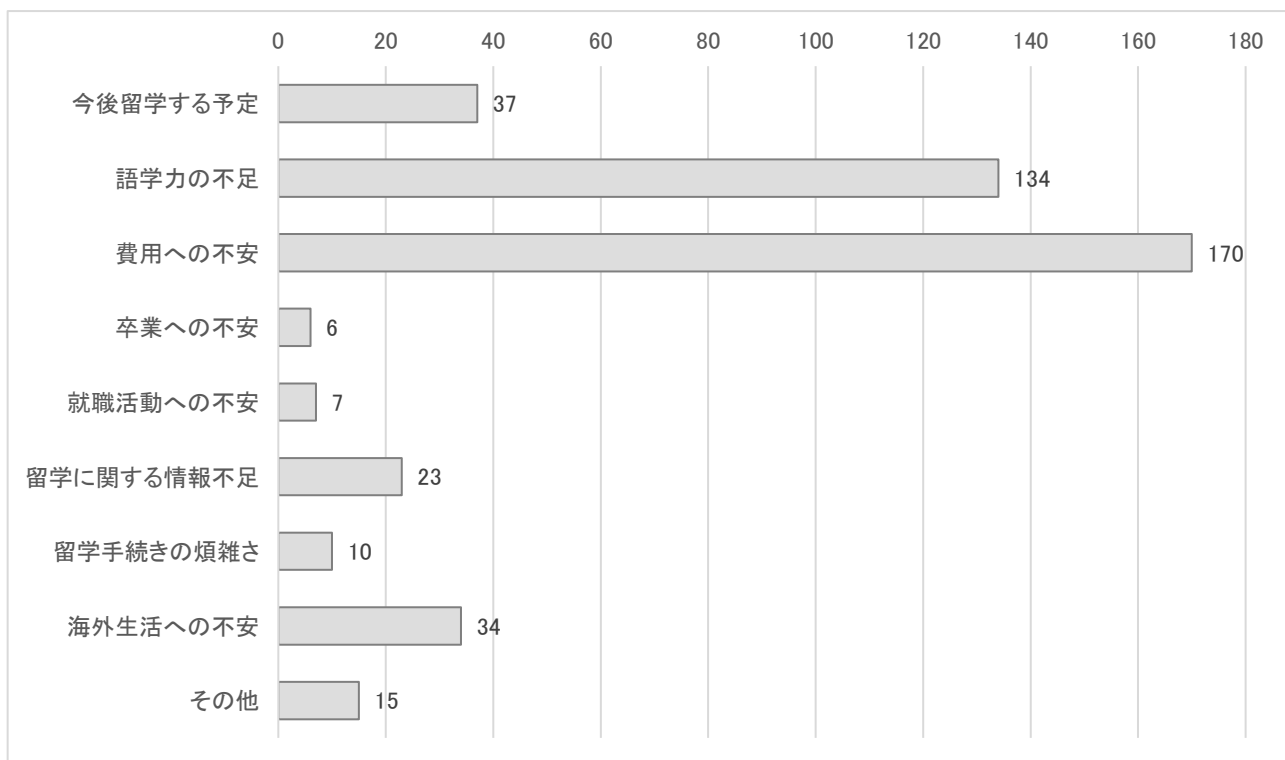


以下は、学部・学年別回答、経年変化

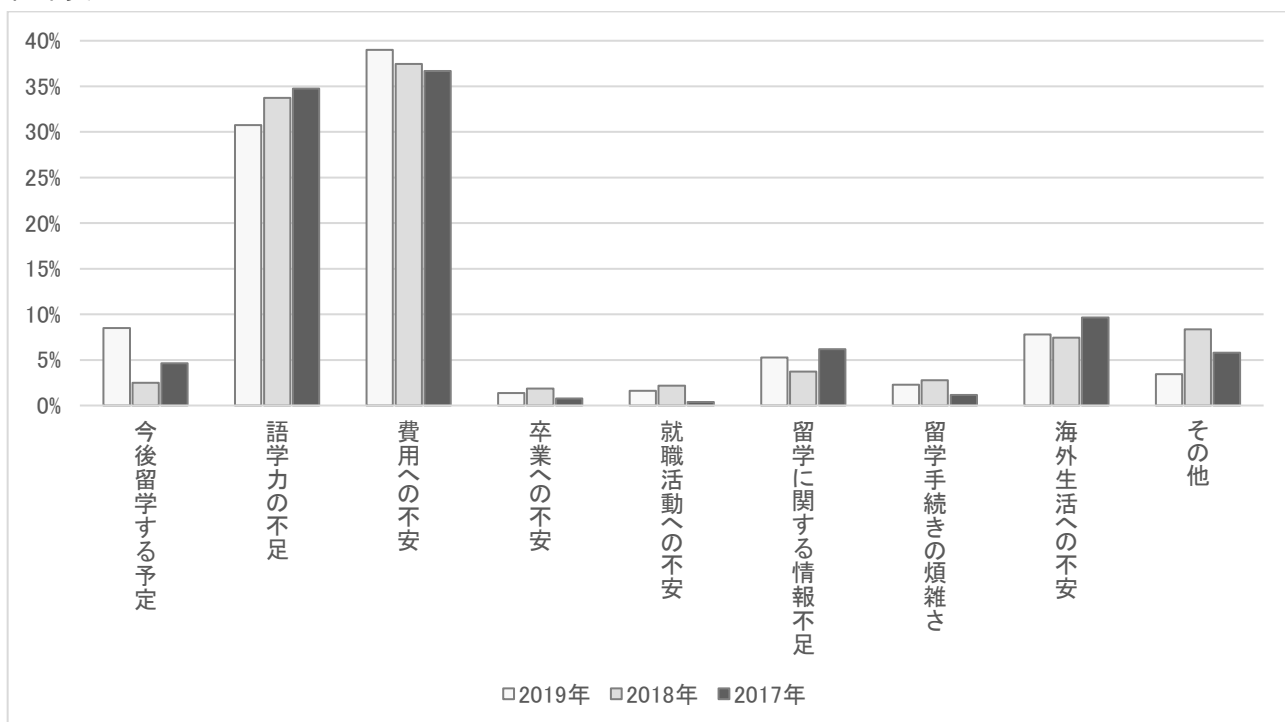


質問 22 未経験の人にお聞きします。海外留学をしなかった理由を教えてください。

「費用への不安」が最も多く、次いで「語学力の不安」「今後留学する予定」の順。その他の主な回答は、「日本に居た方が学べることがある」「一人が不安なので二人一組で行きたい」「コロナ関係」がみられた。経年変化を見ると、今後留学する予定の割合が増加している。



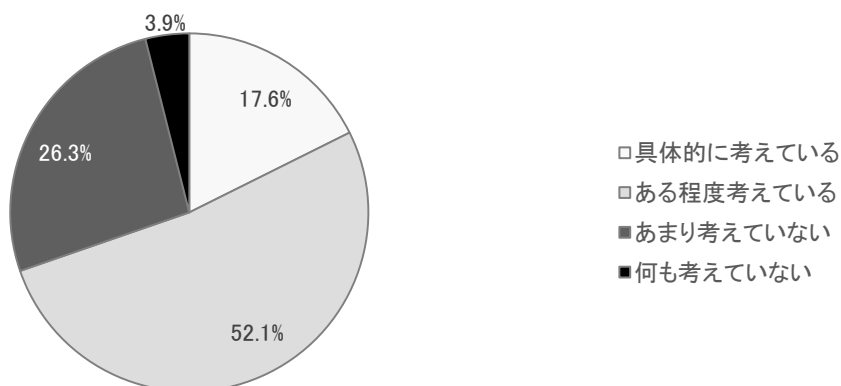
経年変化



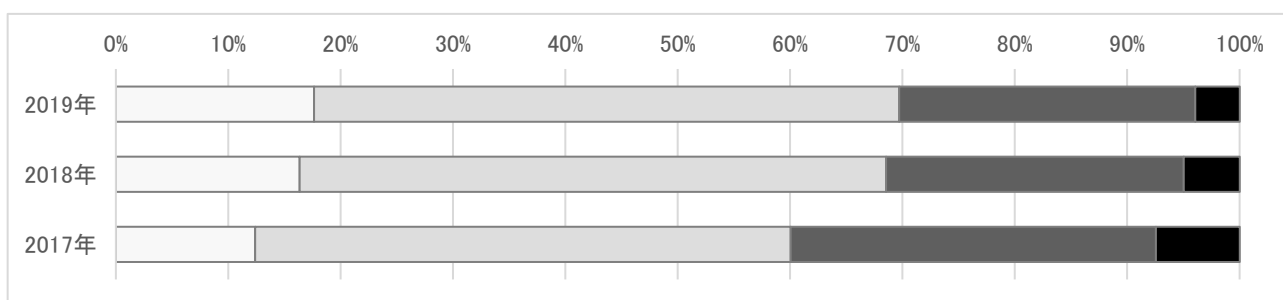
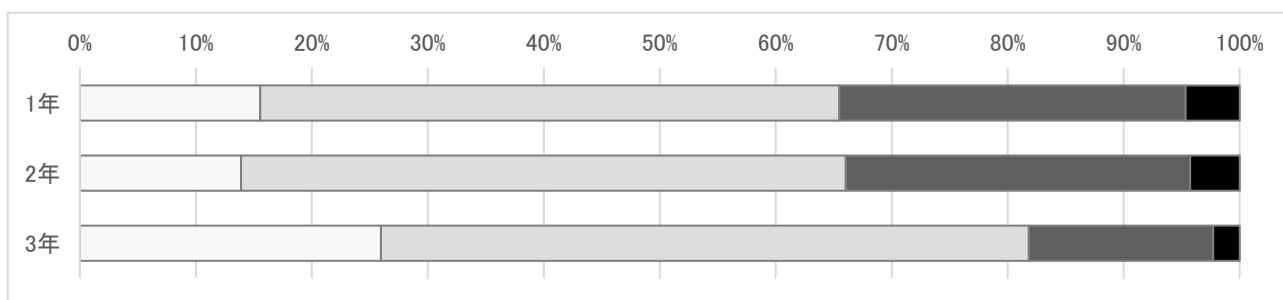
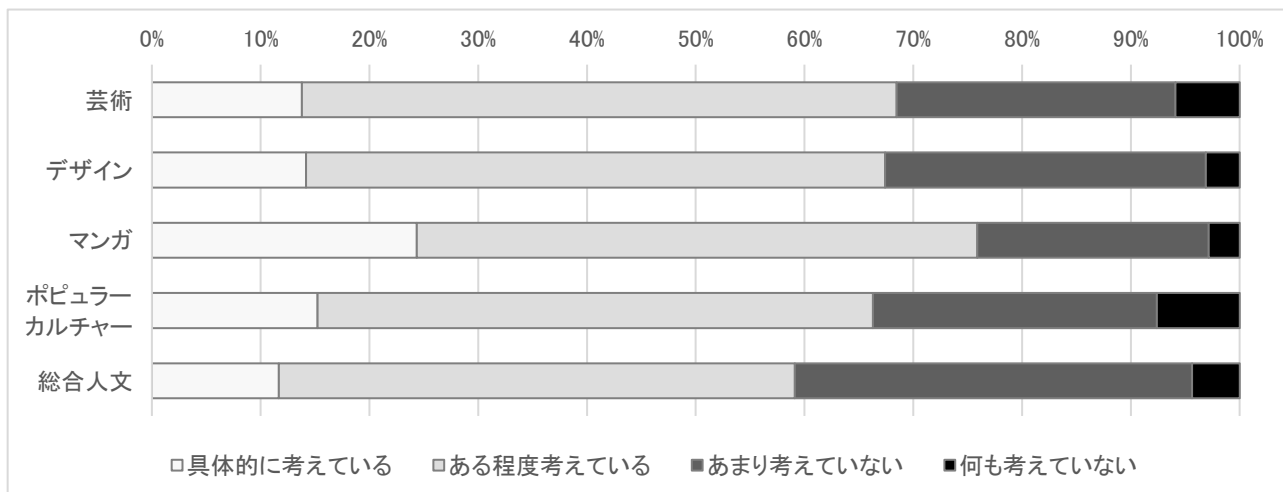
質問 23 卒業後の進路について、現在どのくらい考えていますか

69.7%が「考えている」と回答。

経年変化を見ると、「考えている」との回答が増加している。

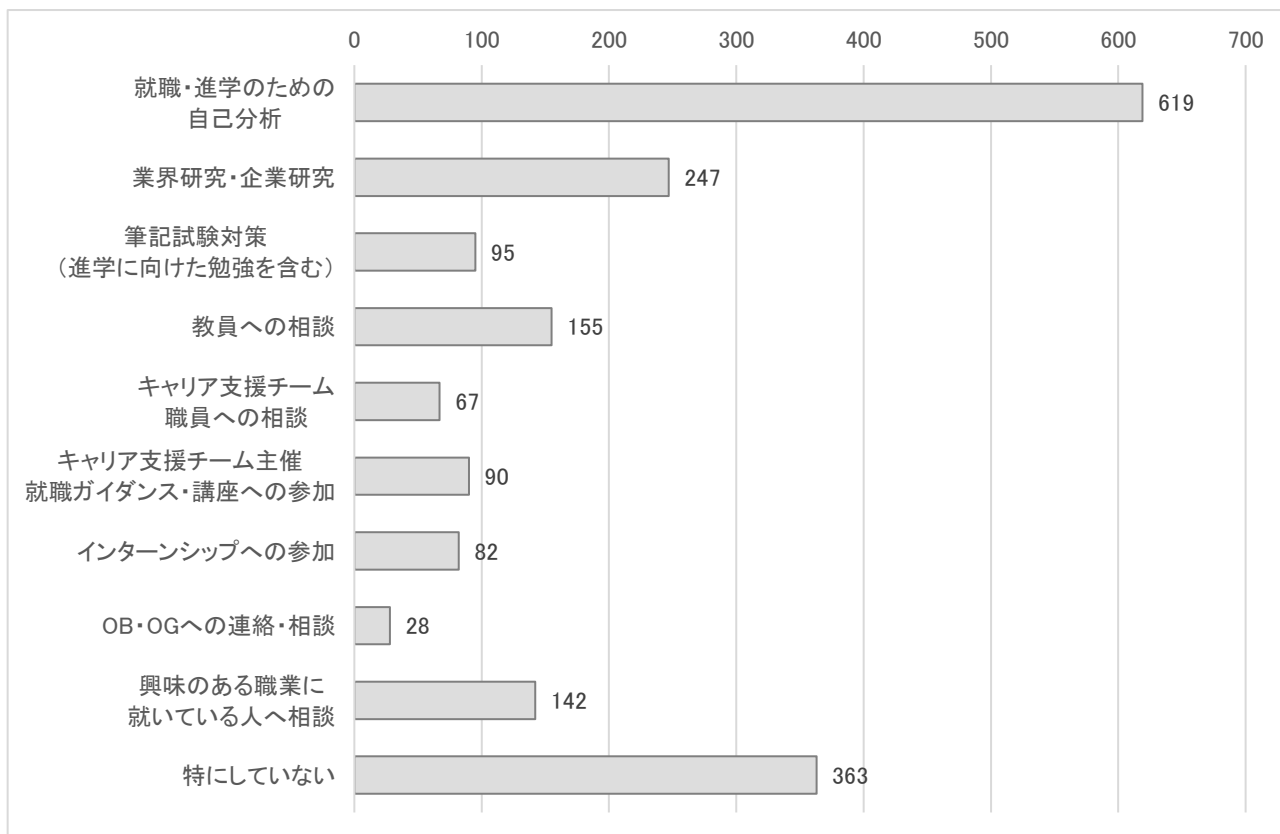


以下は、学部・学年別回答、経年変化

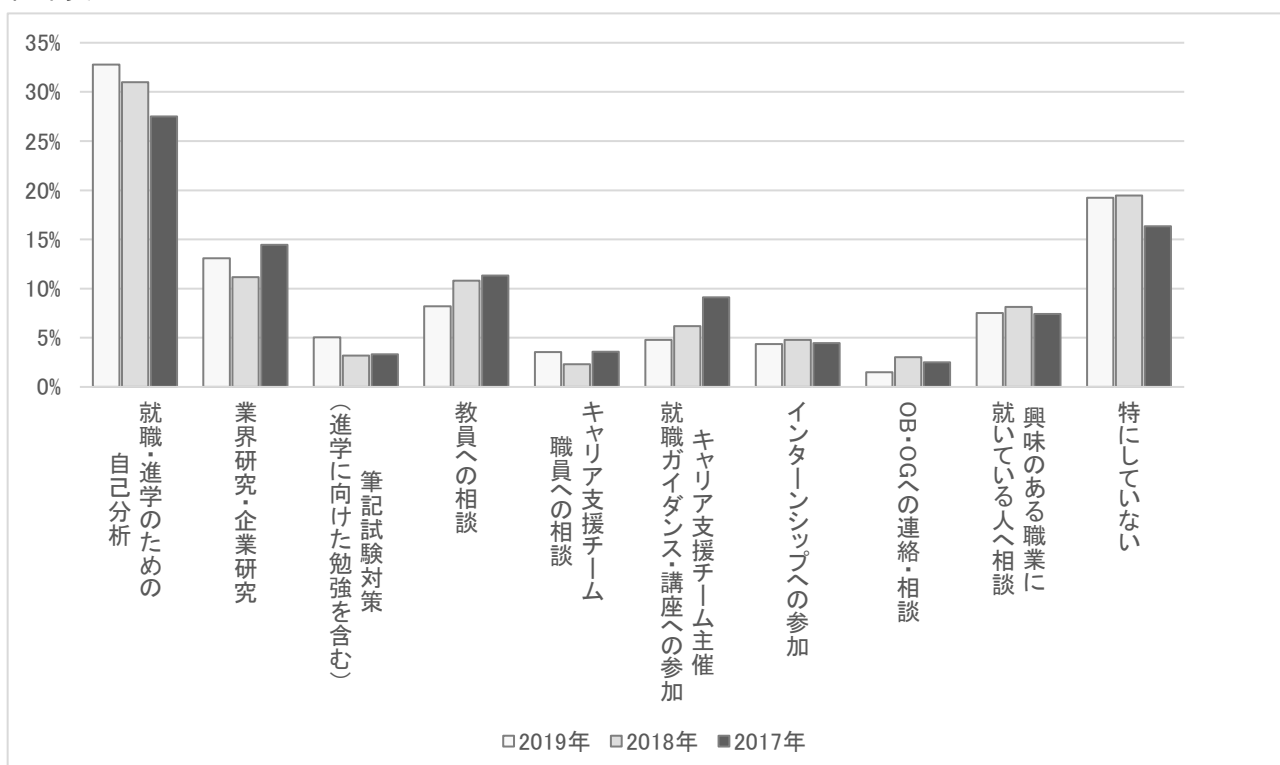


質問 24 卒業後の進路について、現在どのような準備をしていますか (3個まで選択可能)

「就職・進学のための自己分析」が最も多い。次いで「特にしていない」「業界研究・企業研究」の順。経年変化を見ても、2017年、2018年共にこの順番の通りであった。

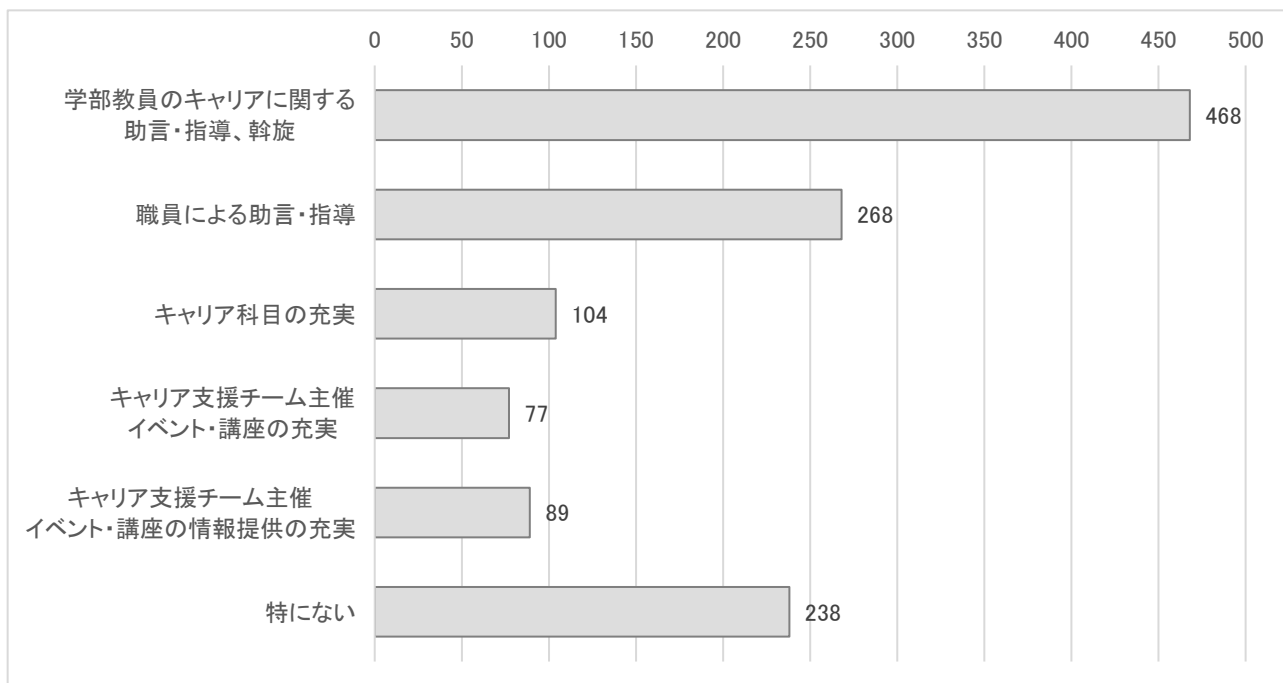


経年変化

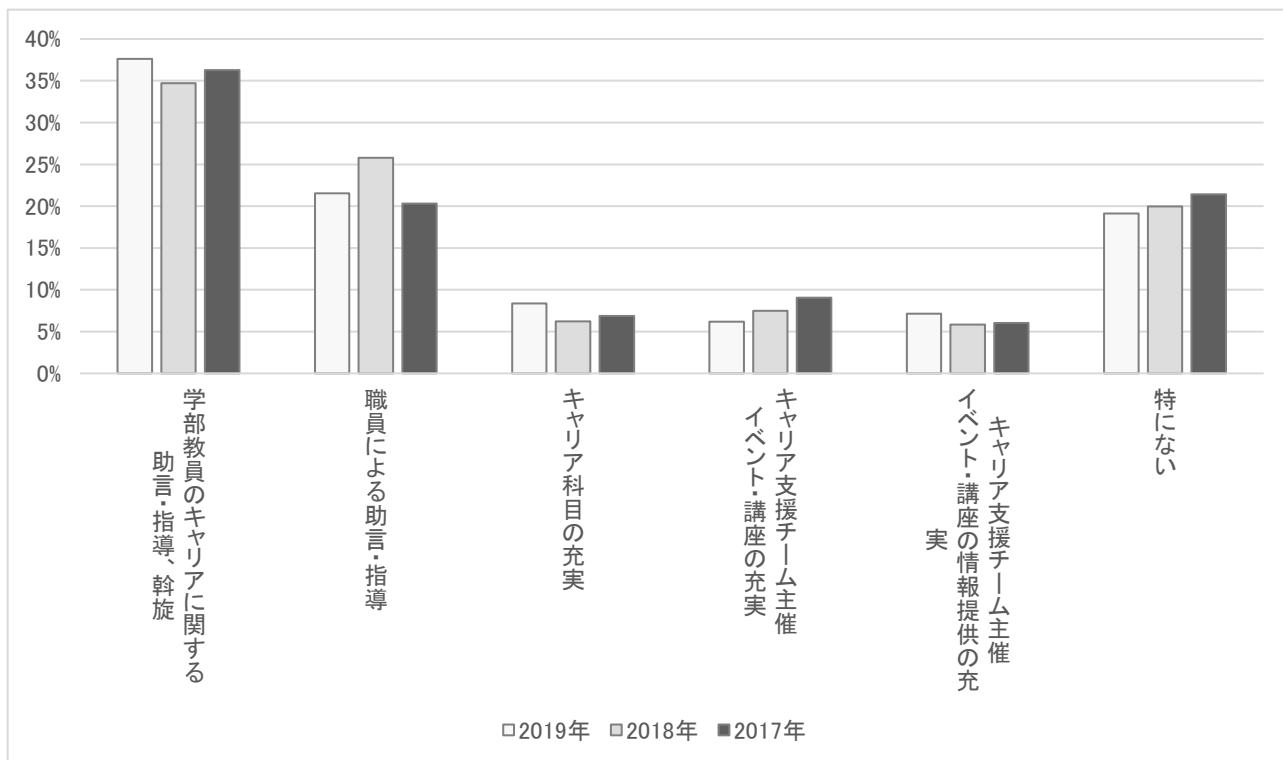


質問 25 卒業後の進路を考える上で、大学に対して期待することは何ですか

「学部教員のキャリアに関する助言・指導、斡旋」が昨年に引き続き最も多かった。次いで、「職員による助言・指導」「特にない」の順。

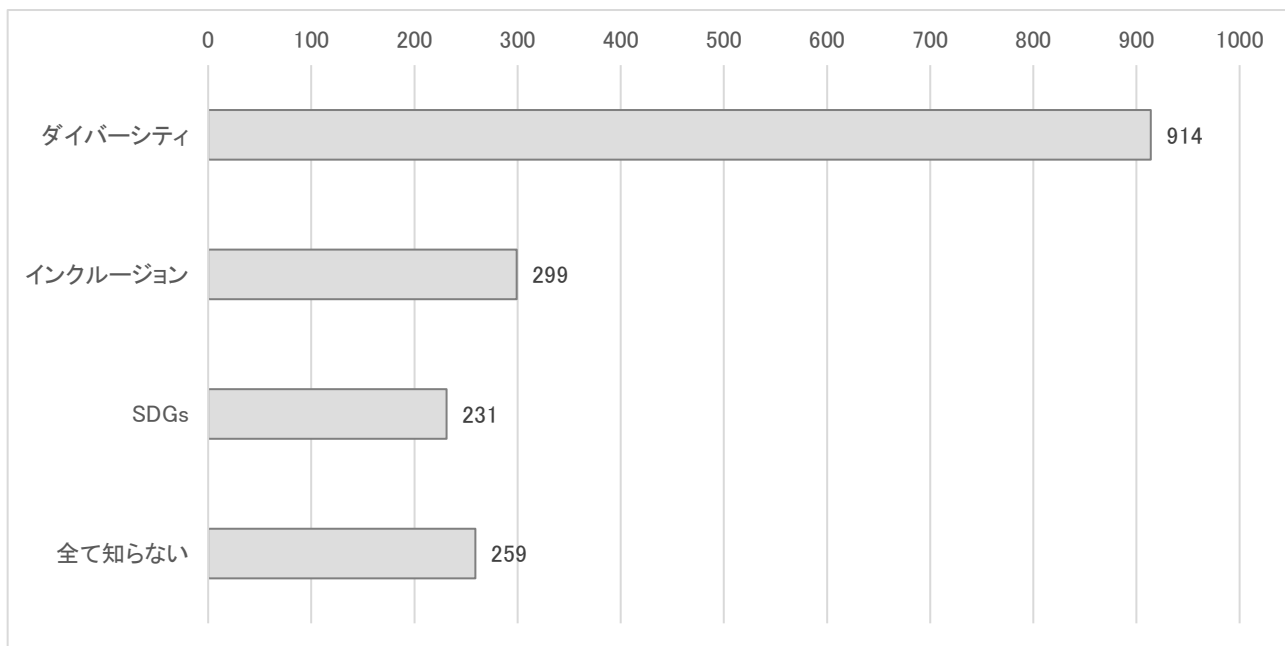


経年変化



質問 26 以下の言葉のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

「ダイバーシティ」の選択者が一番多いが、次いで多いのが「インクルージョン」であった。
昨年と比べると、2番目に多かった「全て知らない」の割合が、減少した。

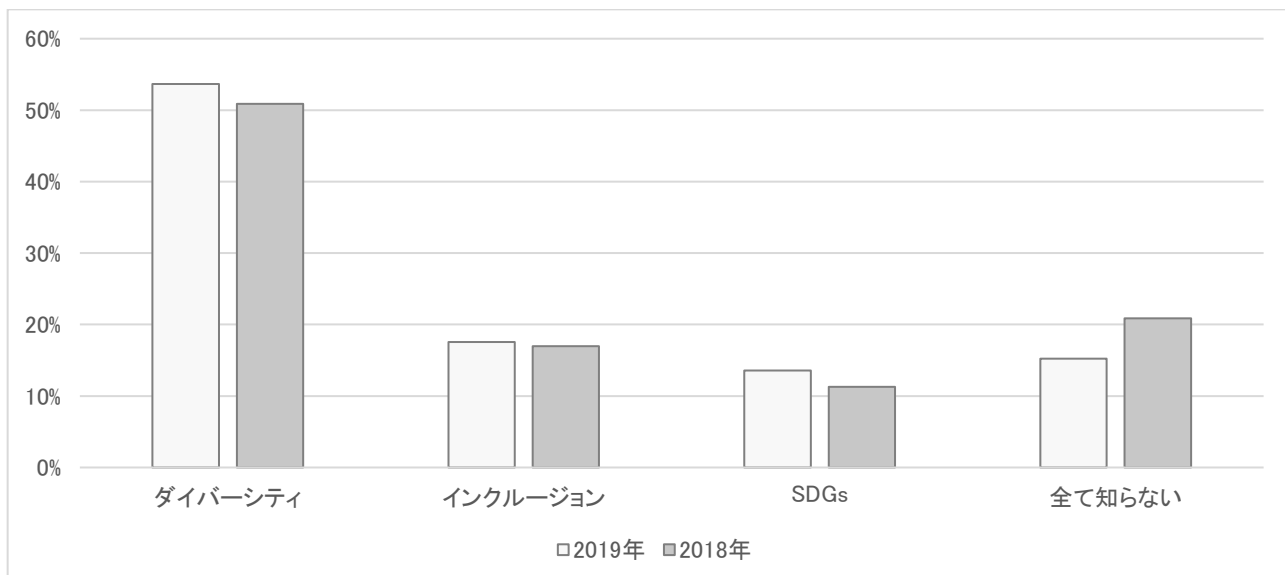


※「ダイバーシティ」…多様なバックグラウンドや属性を持つ人が集まること

「インクルージョン」…多様な人々が対等に関わり合うこと

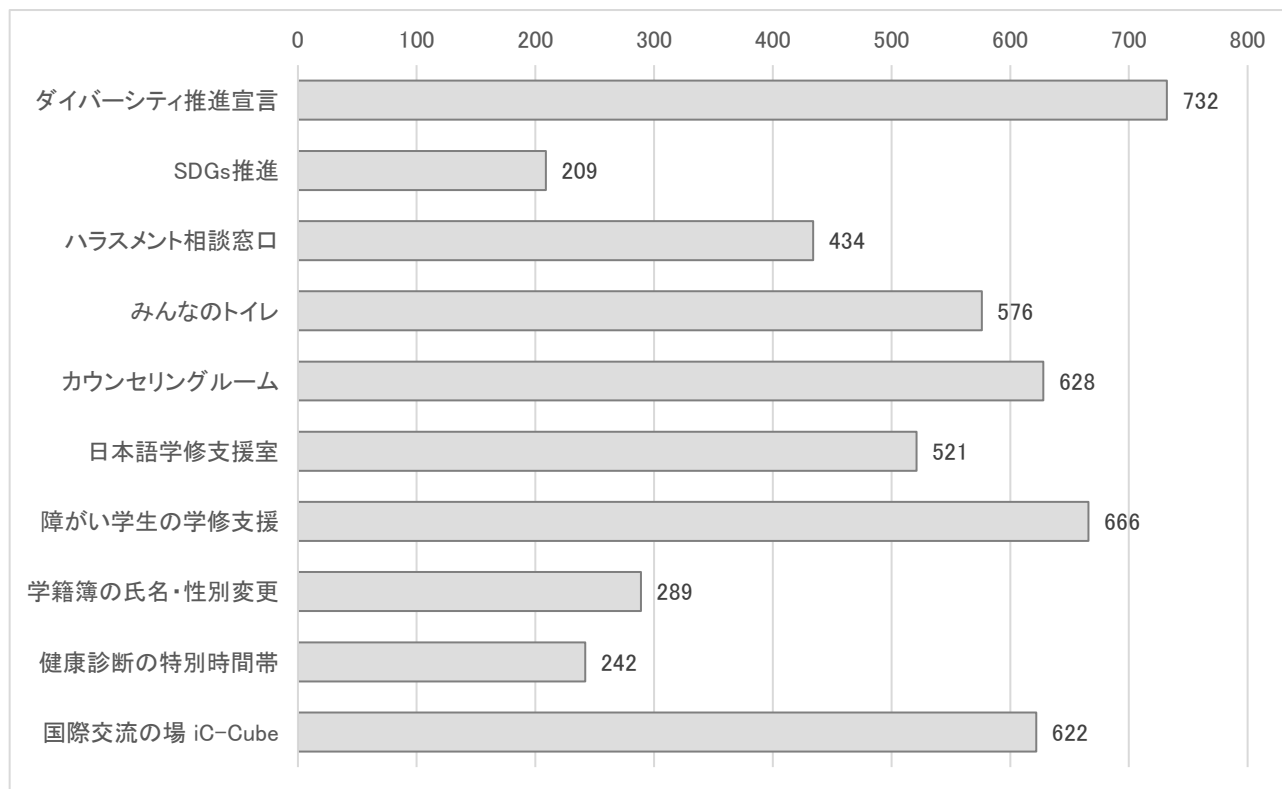
「SDGs」…世界共通の2030年までの継続可能な開発目標

昨年比



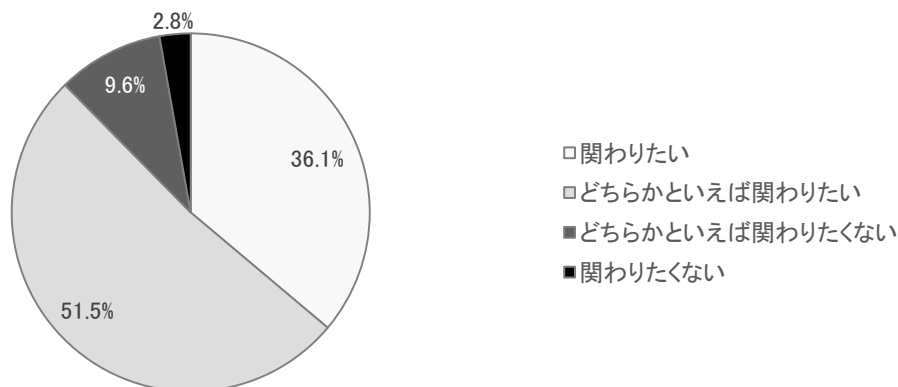
質問 27 京都精華大学の以下の取組のうち、知っているもの全てにチェックを入れてください

「ダイバーシティ推進宣言」が最も多く、次いで「障がい学生の学習支援」「カウンセリングルーム」の順であった。

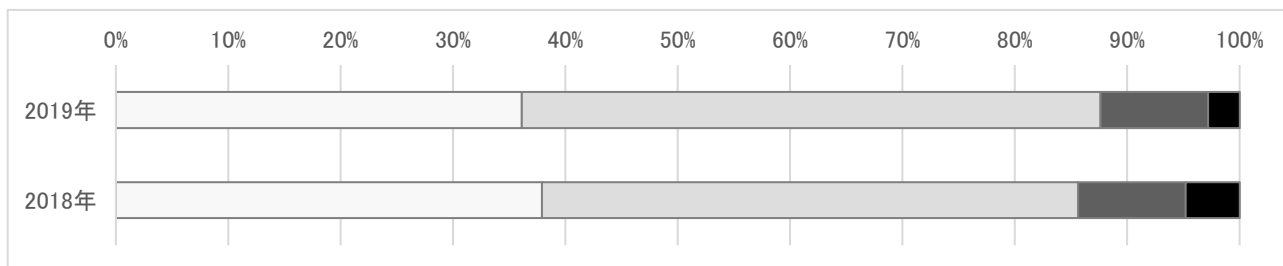
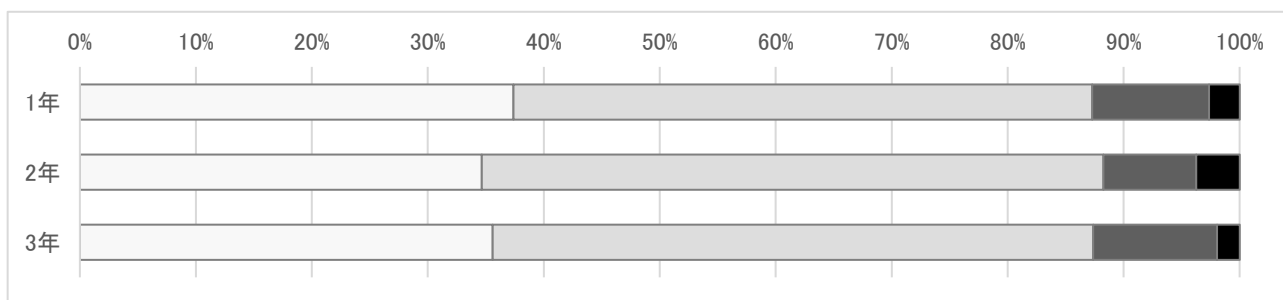
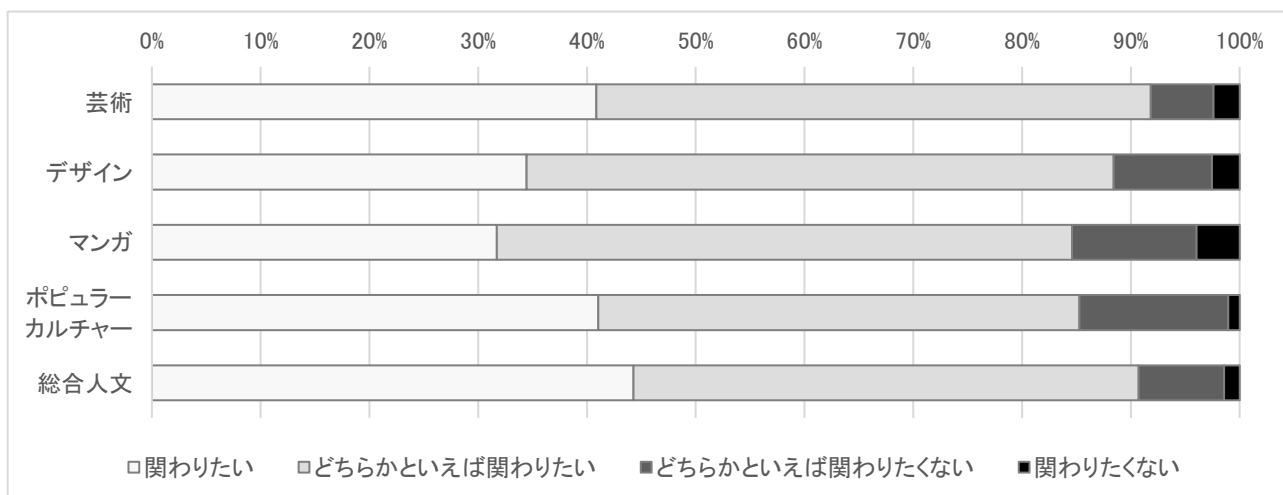


質問 28 自分と異なる文化や価値観、属性（国籍、ジェンダー、宗教など）を持つ人と関わることについて、あなたの感覚と最も近いものを1つ選んでください

87.6%が「関わりたい」と回答。学部別回答を見ると、マンガ学部は「関わりたい」との回答割合が低い。学年別に見ると、大きな開きはない。

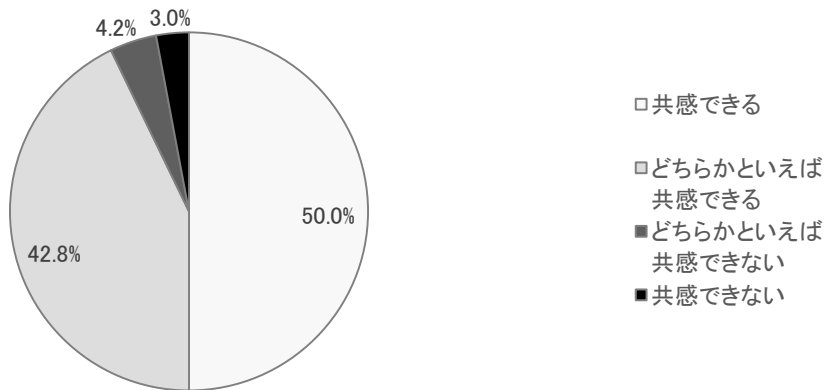


以下は、学部・学年別回答、経年変化

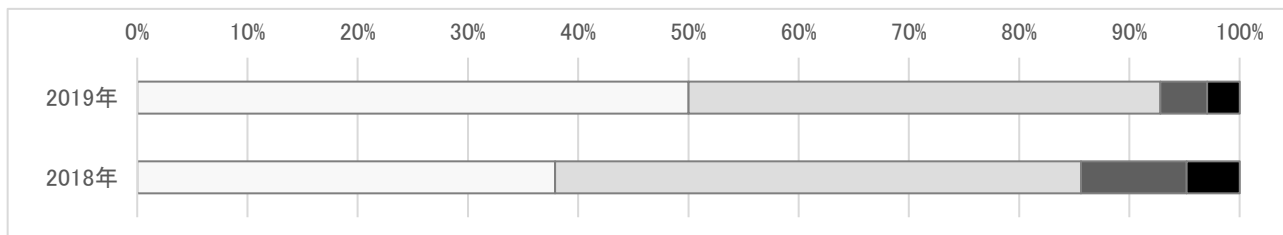
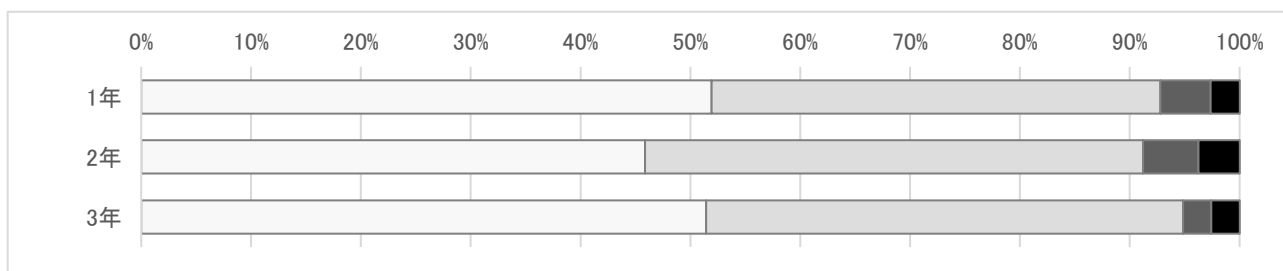
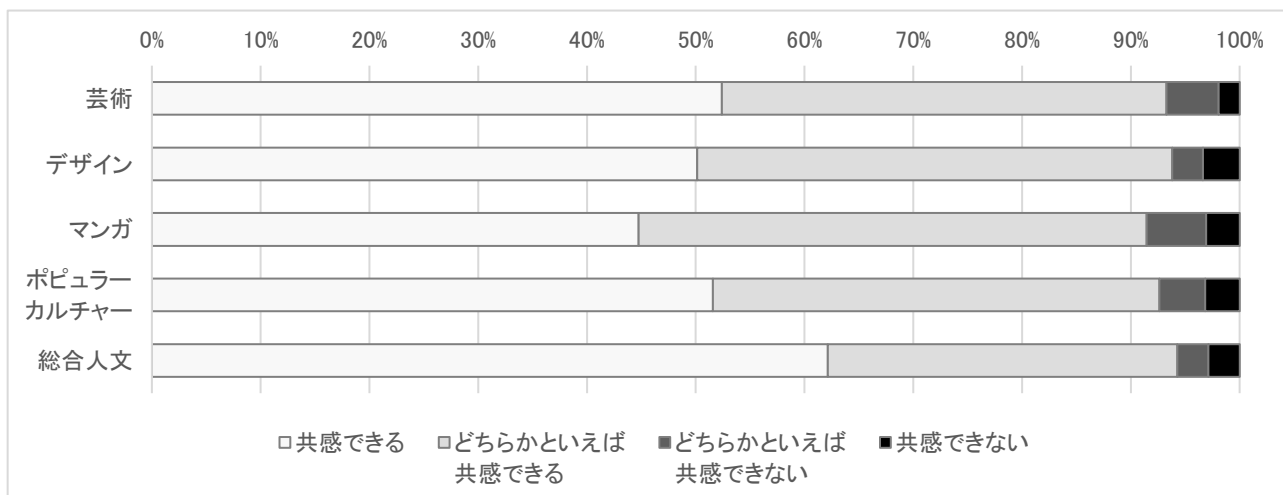


質問 29 京都精華大学が、ダイバーシティ推進の取組を進め、多様な人々が対等に関わり合い、お互いに成長できる場を目指すことについて、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください

92.8%が「共感できる」と回答。



以下は、学部・学年別回答、経年変化



質問 30 大学に関して、感想や意見があればお書きください（自由記述）

※回答は学内会議にて共有